

東日本大震災から1年

命の尊さ後世へつなぐ

4月1日から

町の組織が一部変わります

平成24年度 当初予算のあらまし



CONTENTS

目次

- 2 ● トピックス
町災害対策本部を解散
がれき処理施設稼働へ
山元町民バス亘理駅東口に乗り入れ
- 4 ● 東日本大震災から1年
命の尊さ後世へつなぐ
4月1日から
10 ● 町の組織が一部変わります
- 12 ● 平成24年度当初予算のあらまし
- 16 ● ニュース&ニュース
絆と感謝を忘れない 町内中学校で卒業式
なじみの店でお買い物
復旧復興で伊達商工会議所と協定
卒業生からサプライズ
家庭教育の大切さを実感
旬のいちごを堪能 まるごとフェア
- 18 ● 介護保険料が変わります
- 19 ● 高額な外来診療を受ける皆さまへ
- 20 ● 汚染状況重点調査地域に指定
放射線測定情報／くらしのメモ
- 22 ● ふれあいひろば
わたりの民俗⑩・リサイクル情報などの情報
- 24 ● 健康のひろば
休日当番医・予防接種などの予定
- 26 ● さざんか号時刻表 一部改正
- 31 ● おしらせひろば
暮らし・募集・催しなどのお知らせ



今月の表紙
荒浜中学校卒業式の1コマ。カメラのレンズがぼやけるくらい感動的な卒業式でした。

東日本大震災関連 亘理町の状況

(3月26日現在)

- 遺体発見件数 257人
- 亡くなった町民 303人
(他市町での死亡・震災関連死含む。死亡届のあった遺体未発見含む)
- 行方不明者 2人

春の交通安全町民総ぐるみ運動

4月6日(金)～4月15日(日)



～ 交通ルール 守るあなたが守られる ～

交通事故は、ドライバーだけでなく自転車や歩行者一人一人が交通ルールやマナーを守ることにより防げるものです。「交通安全はまず自分から」ということを再認識していただき、交通事故の被害者・加害者にならないために、交通安全を心がけましょう。

運動の基本

子どもと高齢者の交通事故防止

運動の重点項目

1. 自転車安全利用の推進 (自転車安全利用五則の周知徹底)

自転車も車両であることを認識し、車両として交通ルールを守りましょう。より良い交通マナーの実践に努め、歩行者に危害を加えないよう安全な利用に努めましょう。

自転車安全利用五則

- 1 自転車は車道走行が原則です。歩道は例外です。
- 2 車道では左側を通行しましょう。
- 3 歩道は歩行者優先です。車道側を徐行しましょう。
- 4 交通ルールを守りましょう。
飲酒運転・二人乗り・並んで走行することは禁止です。
夜間はライトを点灯しましょう。
交差点では信号を守り一時停止と安全確認をしましょう。
- 5 子どもはヘルメットを着用しましょう。

2. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

シートベルトの正しい着用と、すべての座席の同乗者に正しい着用を促しましょう。チャイルドシートの必要性、着用効果を認識し、正しい着用を習慣づけましょう。

3. 飲酒運転の根絶

飲酒運転の恐ろしさ、危険性について、職場や家族などで話し合い、飲酒運転の根絶に取り組みましょう。

～ 守ろう交通ルール 高めよう交通マナー ～



火入式で点火スイッチを押す(左から)小泉環境生活部長、齋藤町長、安細議長



震災直後の災害対策本部

がれき処理施設稼働へ

災害廃棄物処理業務亘理名取ブロック亘理地区火入式が三月二十四日、吉田浜の処理施設で行われ、齋藤町長や小泉保宮城環境生活部長らが点火スイッチを押しました。

小泉部長は「焼却施設五基のうち三基が完成し、二次処理が本格スタートする。業務が予定通り二年で完了するよう全力で取り組むとともに環境面にも万全を期したい」と述べました。また、齋藤町長は「震災直後は目を覆うばかりの惨状で一刻も早くがれきを片付けなければと焦っていたが、本日の火入式で安堵した。町としてこれが復興の第一歩であり処理が円滑に進むよう、そして安全操業を祈念する」と述べました。

施設は、吉田浜の児童公園や町有林があった場所に設置されたもので、町は宮城県に業務を委託しています。亘理地区の可燃がれきは約二十二万トンと推計され、四月から本格処理を行います。

※施設の放射線対策などは二十ページに掲載しています。

町災害対策本部を解散

亘理町災害対策本部を三月三十日で解散しました。災害対策本部は、東日本大震災発生直後の三月十一日午後二時五十分に設置されましたが、一年が経過し災害の危険がほぼ解消したことなどから解散したものです。

震災当初は役場庁舎が被災したため、約一ヵ月間駐車場にテントを張り、消防や警察、自衛隊などと連携をはかりながら、捜索活動や避難所の開設などの司令塔として指示を行ってまいりました。これまで災害対策本部が行ってきた業務は、四月

山元町民バス亘理駅東口に乗り入れ

山元町から協議の申し入れがあった町民バス(愛称・ぐるりん号)の亘理駅東口乗り入れについて、3月6日に開催された亘理町議会定例会で同意されました。

山元町は、JR常磐線が不通となっており、JR臨時代行バスを補完する直通バスの運行を行い、通勤通学者の足の確保、さらには所要時間の短縮を目的に運行するものです。

4月2日から、坂元駅(西)―亘理駅東口間を一日上り9便、下り10便運行(日曜・祝日・年末年始は運休)する予定で、亘理町民も利用することができます。

時刻表は、5月号に掲載する予定ですが山元町ホームページでもご確認いただけます。

問 山元町企画財政課 (☎37-1118)

の機構改革で新設する被災者支援課や復興まちづくり課など震災業務専門の課が担い、一日も早い復興を目指してまいります。

※災害対策本部は災害対策基本法(昭和三十六年)の規定に基づいて条例で定められているものです。亘理町では町長を本部長とし、震度五強以上の地震が発生したときや、大雨・洪水・高潮等で災害が発生したとき、または発生のおそれがあるときに設置されます。

命の尊さと後世へつなぐ

一周年合同追悼式 心ひとつに力を合わせ 新しい町の創造誓う

三月十一日、町主催の東日本大震災一周年合同追悼式が巨理中学校体育館で挙行政され、八百人を超える遺族・親族などが参列しました。

式典で齋藤町長は「復興までの道は決して平坦なものではありませんが、町民が心を一つに力を合わせ、この苦難を乗り越えて、新しいまちを創造していくことが、亡くなられた方々に報いる最善の道であり、私たちに課せられた使命であります」と式辞を述べ、亡くなられた方々へ哀悼の誠を捧げました。

また、妻啓子さんと息子の拓己さんを亡くした木村孝男さん（五丁目）は「かけがえのない家族を失い、深い悲しみと絶望感、喪失感に捉われたことが何度もありましたが、多くの方から温かい励ましの言葉をいただき、気を取り直して震災前の仕事場に戻りました。荒浜を思い出すと早く戻りたい気持ちでいっぱいです

す。近隣の方々とは以前のように楽しく暮らしたいと考えており、将来にわたって夢と希望の持てるまち新生巨理として復興されることを期待しています」と遺族代表の言葉を述べました。

生きていたこと忘れない

参列者は、桜など春の花々が飾られた祭壇に献花をして、亡くなられた方々の安らかな眠りを祈っていました。

巨理町臨時災害放送局「FMあおぞら」が開局してから一年、震災当初は臨時給水所やお店の開店情報など、ガソリンがないときでしたので自転車で町内を駆け回り生活に密着した情報を放送し続けました。

それとは別に「FMあおぞら」では昨年四月から今年三月まで、月命日にあたる毎月十一日に特別番組として、震災で亡くなられた方の「行政区」と「お名前」、「年齢」をお一人おひとり一時間以上かけて読み上げてきました。東日本大震災では一万人を超える方が亡くなり、巨理町民三〇三人（平成二十四年三月二十六日現在）の命も奪われました。

命を守るために

震災の難を逃れ、今を生きるわたしたちは、あの日まで三〇三人のわたしが巨理町で暮らし、それぞれに笑顔があったことを忘れず、自身の命を大切にしていけることが亡くなった人々たちへの報いとなるのではないのでしょうか。

震災当日、役場の本部前に荒浜小学校の保護者が集まっていました。子どもたちは全員無事なのか、本部に情報は乏しく雪が舞い寒さに耐えながら保護者は不安な長い夜を過ご



震災から一年 今伝えたいこと

震災の教訓を後世に伝える

巨理消防署 小野 明さん
震災当日は、救助隊の隊長として勤務していました。

地震発生時私は、巨理消防署の事務室で仕事をしていると、これまでに体験したことのない強く長い揺れ

が起き、棚が倒れ机の物が床に散乱し、「宮城県沖地震」がついに襲ってきたのかと思いました。直ちに、署内に対策本部が設置され、私は吉田東部地域沿岸の津波警戒と住民の避難誘導の指示を受け救助工作車で出動しました。沿岸地区へ向う途中、屋根の損壊や古いブロック塀の倒壊が確認され、私の家族のことも心配になりましたが、住民の避難誘導にあたりました。

午後三時五十八分、大畑浜地区から吉田浜地区に向う途中、突然目の前に高さ四〜五メートルのどす黒い津波の壁が現れ、「もう、駄目だ。」と思いながらも、その場で急いで退避し急死に一生を得ました。今思い出しても、あと数秒遅れば津波に飲まれていたとしみじみ痛感しています。



先の見えない捜索活動にあたる消防署員
(写真：巨理消防署提供)

対策本部から一旦帰署の命令を受け、消防体制を整え、再び現場へ出動すると先ほどの町並みが瓦礫と化し、想像を絶する被害を目の当たりにして恐怖と絶

復興の歩み伝えていく

河北新報社若沼支局長

小島 直広さん

震災翌朝から巨理町の取材に入りました。津波の浸水がひどく荒浜地区に入れたのは十三日。巨理大橋の下流、堤防沿いから足を踏み入れました。

していました。荒浜小学校では大津波警報を受けて学校が一番安全と判断、子どもたちと地域の人たちを屋上に避難させていました。

午前一時を過ぎたころ、ラジオから「児童、地域の人が孤立しています」と荒浜小学校の情報が流れました。教務の鹿又政信先生がたまたま聞いたラジオ局に何度もメールを送り、やっとつながったもので、「この放送を聞いて安心した」と振り返る保護者もいました。

岩手県沿岸部に「津波は来ない」といふ言葉があります。家族にかまわずでんでばらばらに早く高台に逃げろという意味で、古くから言い伝えられています。東日本大震災でも、この教訓が多くの命を救ったと報じられました。

しかし巨理町は「津波は来ない」と言い伝えられ、町の被災体験記録調査でも、そう証言する人が少なくありませんでした。震災を経験したわたしたちは、二度と同じことを繰り返さないためにも、地震が起きたらすぐに避難する知恵を後世にしっかりと伝えていかなければならないのです。

命の大切さ、命の尊さを考え、家族や大切な人と共有していくことが、後々多くの命を救うことにつながるものと信じています。



小島支局長の記事が掲載された3月14日朝刊



津波の被害を受けた
[わたり温泉鳥の海]

夏まつりや秋の大漁祭りなど、催し取材で何度も通った道筋なのに、周囲の家々が壊滅状態で道路はがれきに埋もれ、自分がどこにいるのか見当がつかみませんでした。

二日前の悲しい出来事がうそのような穏やかな晴天。上空にはへりが飛び交い、救助隊員がロープで地上に降りて、生存者がいるかを一軒一軒確認していました。

「わたり温泉鳥の海」は一階ホールのガラスがバリバリと割れ、駐車場の街灯が折れ曲がっていて、津波の威力におののくばかりでした。「夢であってほしい」と何度思ったことでしょうか。

多くの町民が犠牲になり、住む場所が、働く場所が、産業の場が、一瞬にして奪われてしまった悲嘆は計り知れません。しかし、その後の荒浜漁港の復旧復興のスピードはめざましく、一筋の光明も見えます。

河北新報は四月一日付けで町内に支局を開設し、新たに記者一人を常駐させました。町の復興の歩みとみなさまの息吹をこれまで以上に伝え

ていきたいと思えます。

支援に勇気付けられた

荒浜小学校六年 菊地 草さん

二〇一一年三月十一日、午後二時四十六分、巨大な地震と大津波が東北地方を襲いました。

ぼくは、体育館で太鼓の練習をしていましたが、立ってられないほどの地震のすぐ後に大津波警報が発令され、高さははじめ五メートルでした。教室で防災ずきんをかぶりながら外を見ると校庭は、避難してきた人の車でいっぱいになっていました。

二十分くらい過ぎたころ、煙と一緒に第一波到達。ぼくたちはクラスごとに屋上へいました。津波が阿武隈川の堤防を越え荒浜の家や車、いろいろなものを流していききました。それを見て泣き出す子もたくさんいました。ぼくは、どんどん壊されていく町を見て、とても悲しい気持ちになりました。津波は五時ごろには止まりましたが、学校の外は海のようになっていてぼくたちは学校で一晩過ごすことになりました。余震は続き、停電で教室は真っ暗でしたが、校長先生や担任の先生が「大丈夫だよ」と言ってくれたし、みんなと一緒にだったのであまり怖くはありませんでした。

次の日、土手を通って逢隈小学校



3月12日荒浜小学校から阿武隈川の堤防を歩いて避難する児童 (写真：荒浜小学校提供)

きました。全員陸路での避難完了を受けて、校舎内に誰もいないことを確認し、泥だらけで水浸しの図書室や体育館を通り消防団の方ががれきをどけて作ってくれた道を加藤屋さんまで行ったとき、校長先生は振り返って「なんてことなんでしょうね」と小さな声で言いながら涙を流していました。

一変してしまった町への思いと、何百人という避難者の命を預かっての陣頭指揮、そして陸路移動完了への安堵。校長先生の心の内は計りしませんが、たくさんの想いが溢れた涙なんだと感じました。

あの子どもたちの命は、先生方によってしっかりと守られていたことを子どもと離れ離れで不安な一夜を過ごしたすべての方に伝えたいです。

東日本大震災に思う

長瀨小学校教頭 渡邊 清孝さん

三月十一日は三時下校のため、二時四十六分の地震直後は教室や校庭で全校児童を掌握していました。二六四名中二〇八名を保護者に引き渡したところで消防団の声により大津波警報に気付き、児童五十六名を連れて校舎より高台にある体育館に避難しました。その後迎えに来た保護者や地域の方々も体育館に集まり、約四百名が二階ギャラリィやステージへ一時上がりました。マットや跳び箱などでバリケードを作り浸水を食い止め、校舎内のカーテンや児童用運動着を教職員が集めてきて寒さをこらえながら、翌日救助されました。

その後、児童全員の安否確認に六日を要しました。転出先は北海道、秋田、新潟、東京、三重など、広範囲でした。

二十三年度は仮設住宅や学区外からの通学児童がたくさんいる中で、「安全」への配慮と、被災した児童の「心のケア」に大きくウェイトをかけて教育活動を展開してきました。校庭には遊具がなく、放課後も部活のため遊べません。しかし、いつも明るく元気で素直な長瀨小の子どもたちも元気をもらっています。

被災し、たくさんの我慢をしてき

へ避難しました。すぐに家族に会うことができました。

避難所での生活は大変でしたが、たくさんの支援や応援に勇気付けられました。ぼくたちは今までにないくらい経験をしました。これから復興に向けてがんばっていききたいです。

荒浜小学校の屋上に避難した児童と地域の人たち。先生がしっかりと児童に寄り添っている姿がありました (写真：荒浜小学校提供)



先生に守られた命

荒浜小学校保護者 菊地 由香さん

一年前の東日本大震災は、荒浜に住むみんなの生活を一変させるくらい辛く悲しく悔しいできごとでした。

あの日、荒浜小学校の屋上で津波を目の当たりにしました。停電と余震のなか荒浜小学校の先生方は子どもたちの一番近くにいてくれました。不安で泣き出す子もいたようですが、校長先生はとても落ち着いた表情で「大丈夫です」と声を掛けたり、各教室を回り子どもたちや地域住民の方の体調に変わりはないか、何度も見に来てくれました。

そして翌日、津波への不安のなか子どもたちと八百人を優に超える地域住民の方を陸路で逢隈小学校へ移動するときは、子どもたちの安全を最優先にどの場面でも穏やかに時には厳しく、冷静に動いていました。そんな先生方の姿に、恐怖や不安のある子どもたちは、落ち着きのある表情で学校を後にして行

た子どもたち。きっと一人一人が小さな願いをもっていることでしょう。それが叶い、以前の穏やかな長瀨小に戻ってほしいと念じ、今私たちができることに全力で取り組んで

いきたいと思っています。最後に、皆様からの多大なるご支援に心より感謝申し上げます。

長瀨小学校で一夜を過ごした地域の人たち (3月12日朝)





3月12日荒浜中学校に避難した人の救助活動が行われ全員無事救出されました
(写真：荒浜小学校提供)

子どもたちに寄り添い

支えていきたい

荒浜保育所所長 鈴木由美子さん
三月十一日午後二時四十六分、地震発生時子どもたちはお昼寝中でした。大きい組の保育士は、すぐに子どもたちを部屋の中央に集め、布団で囲むと同時にその上からブルーシートをかぶって落下物に備え、中にいる子どもたちの上靴と防寒着を投げ渡し、すぐに避難を開始しました。赤ちゃん組は、驚いて泣き出す子どもたちを布団で守りながら、おんぶや抱っこ、ベビーカーに乗せて必死で荒浜中学校を目指しました。なんとか三階の美術室に到着し、ほっとした十分後大きな津波が襲っ



今回の震災は、わたしたち大人にも、子どもたちにもいろいろな試練を与えましたが、多くの方々から支援をいただき、子どもたちの元気な声と笑顔が戻りました。
わたしたち保育士は、この子どもたちに寄り添い安心して未来への一歩を踏み出せるよう、これからも支えていきたいと思っています。

自分ができること

しっかり取り組む

町民生活課 菊池 美穂さん

三月十一日、私たちは新規採用職員の前研修で役場三階の会議室にいました。始まってすぐに揺れを感じ始め、間もなく立っていることができなくなりました。外へ出ようとしても、壁や割れた窓ガラスが落ちて来て、なかなか一階へ降りることができませんでした。その後、研修は中止となり、津波警報を受け家族と高台へ避難しました。自宅は、床上まで浸水し、大量のヘドロやゴミなどが流れ込んでいました。自宅とイチゴハウスを片付けながら、避難所で二週間ばかり過ごしました。
四月一日、辞令を受けてすぐに支援物資の運搬と仕分けの業務にあたりました。また、ボランティアセンターでお手伝いもさせていただきました。五月下旬に所属課へ配属されましたが、そちらも震災の影響でも混雑しており、業務を覚えるのに精一杯でした。私の知識などが足りず、窓口に来られた方や先輩方にご迷惑をおかけしたり、戸惑うことも多々ありましたが、日々勉強させていただいています。
振り返るといつ四季が過ぎていったのか分からない一年でした。大変なことや、苦しかったことが多い年でしたが、その分感謝したことや学



全国から届いた衣類などの支援物資をサイズや男性用・女性用に仕分けするとても大変な作業でした
(佐藤記念体育館)

んだことが強く印象に残っているように思います。
まだまだ勉強不足の身ですが、先輩方のご指導を受けながら、自分ができることを一つ一つしっかり取り組み、少しでも多くお役にたてるよう頑張っていきたいです。

被災された方に寄り添い 力になっていきたい

巨理町社会福祉協議会
災害ボランティア・復興支援コーディネーター

佐藤 寛子さん

社会福祉協議会の事務所で震災に

遭いました。揺れが収まり職員は外に避難。被害は特にないものの書類などが散乱し、手の付けられない状況でした。その夜から、事務所前に張ったテントの中で、幾晩か過ごすこととなりました。

翌十二日には中央公民館の車庫で、被災者の相談窓口を開設。十九日には、「日就館」にて、災害ボランティアセンターの運営がスタートしました。広域の災害、そしてメディアに取り上げられることが少なかつた町にボランティアは来てくれるのか、とても不安を感じていました。募集を開始してみると町内の学生をはじめとして、八月までの約

ボランティアに野菜やおかずを差し入れてくれた人、そして無料の宿泊所としてベリーズガーデン、山形外科医院から部屋を提供していただき、運営でも町内既存のボランティアや、役場の新採職員、近隣、県外の社会福祉協議会、企業など、多くの方々の協力をいただくことができました。

しかし、すべてがうまくいったわけではなく、ボランティアの要請をいただいても状況によってお断りせざるを得ないこともあり、なかには、苦しい想いをされた方もいるかもしれません。少しでも、被災された方に力になることができたら本当に嬉しく思いますし、依頼をしていただいたことに、本当に感謝しています。

九月一日からは、「巨理ささえあいセンター ほっと」と名称を変更し、生活支援を中心に、九名体制で活動を行なっています。できることはほんのわずかかも知れませんが、常に、みなさんに寄り添いながら支援していきたいと思っています。

これから何年かかっても、わたしたちはもちろんのこと、巨理町、また住民一人ひとりが、被災された方の支えとなつて、一歩ずつでも早く進んでいけることを願っています。

「人の温かさ」誇りに思う

ボランティア・宮城大学4年

横山 夕紀さん

「なぜ災害ボランティアをするようになったのか」その理由は、巨理町民のために必死に働く社協職員や役場職員に出会ったからでした。町の職員が町民のために働くのは当たり前と思うかもしれませんが、休み暇も無く、次から次へと作業に追われている様子は異常に見えました。だから私は、少しでもこの人たちの力になればと思いました。

ボランティアをして感じたことは、「人の温かさ」です。巨理には県外から「巨理」の読み方すら知らないボランティアさんがたくさん駆けつけました。人と人との絆が生まれた瞬間でした。多くのボランティアさん達は揃って口にします。「巨理の人々は県外から来た知らないボランティアを優しく迎えてくれる」と。私の住んでいる巨理町はなんて素晴らしい町だと改めて気づかされました。

正直、私は巨理町があまり好きではありませんでした。電車は一時間に一、二本だけ、お洒落な



災害ボランティアセンターからたくさんの絆が生まれました

全国のたくさんの方から支援をいただきました。
(写真：巨理町社会福祉協議会提供)



巨理町役場連絡先

平成24年4月1日

	課名	班名	TEL	主な担当事務
役場 敷地 内 仮 庁 舎 等	総務課	総務班	34-1111	秘書、職員関係、情報公開、町例規など
		安全対策班		防災、危機管理、地域防災計画策定など
	放射能対策室	放射能対策班		放射能対策など
	荒浜支所	町民班	35-2011	本庁事務の連絡調整・相談業務など
	逢隈支所	町民班	34-1555	各種証明、本庁事務の連絡調整・相談業務など
	吉田支所	町民班	36-3114	本庁事務の連絡調整・相談業務など ※現在、震災の影響により閉庁しています。再開が決まりましたらお知らせします。
	選挙管理委員会	総務課内	34-1111	選挙執行管理、選挙管理委員会委員関係など
	町民生活課	町民班	34-1113	総合窓口、証明発行（戸籍謄抄本、住民票の写し、印鑑登録証明、税務証明など）、届出（転入・転出、出生・婚姻・死亡、印鑑登録など）、国保・国民年金の各種届出など
		生活環境班		人権・行政・消費生活・結婚相談、犬の登録、環境、災害がれき処理など
	福祉課	福祉班	34-1114	障害（児）者福祉、社会福祉事業、生活保護など
		子ども家庭班		児童福祉、子育て支援、保育所・児童館・児童クラブなど
		高齢者支援班		介護保険、高齢者福祉、地域包括支援センターなど
	健康推進課	健康推進班	34-0524	健康づくり、各種健康診査、健康相談、心のケアサポートなど
		保険給付班		国民健康保険（税を含む）、後期高齢者医療、各種医療費助成など
	会計課	出納班	34-1115	町出納関係、町税等の納付など
	被災者支援課	支援班	34-0548	生活支援金、義援金、り災証明など
		仮設住宅班		仮設住宅コミュニティ支援、仮設住宅集会所など
	企画財政課	企画班	34-0502	町の重要施策の企画・調整、男女共同参画、国際交流、広報広聴、各種統計調査、さざんか号など
		財務班		財政、契約事務、寄附採納、庁舎建設、管財、集会所の使用申込など
復興管理班		震災復興計画進捗管理・復興関係基金管理など		
企業誘致対策室	企業誘致対策班		巨理中央地区工業団地への企業誘致など	
議会事務局	庶務班	34-0506	町議会の運営など	
	議会事務局内		町の監査事務など	
東分庁舎	上下水道課	庶務班	34-0515	上下水道料金、水道の給水開始・中止・廃止届、合併浄化槽の設置補助金申請など
		施設班		上下水道施設の計画・復旧・整備・維持管理など
	復興まちづくり課	まちづくり班	34-1225	防災集団移転促進事業、災害公営住宅整備事業など
用地対策課	用地班	34-0542	公共事業用地取得・地籍管理など	
西分庁舎	税務課	課税班	34-1112	町税（町民税・固定資産税・軽自動車税など）の課税など
		納税班		町税の納付など
	都市建設課	建築宅地班	34-0507	建築・開発指導、公有施設（建物）災害復旧事業など
都市整備班		都市計画、道路・水路・町道復旧事業など		
施設管理班		道路・水路の占用・使用許可申請および境界立会い、町営住宅、公園など		
産業振興庁舎	農林水産課	農政班	34-0503	農業政策、営農、いちごファーム事業など
		整備班		農業用施設災害復旧事業、農業土木、ほ場整備、森林整備など
		水産班		水産業、魚場漁港災害復旧事業など
農業委員会	総務班	34-0504	農地の転用・売買・交換に関すること、農業者年金など	
商工観光課	商工観光班	34-0513	商工業、観光、観光施設復旧事業、企業誘致、わたり温泉鳥の海など	
中央公民館	学務課	教育総務班	34-0509	学校関係、転入学支援、奨学資金の貸付、スクールバス運行など
	生涯学習課	生涯学習班	34-0510	生涯学習全般、各地区の公民館事業など
スポーツ推進班		社会体育の普及指導、体育施設の貸出しなど		
悠里館	(郷土資料館内)	文化財班	34-8701	文化財の保護・活用、郷土資料館の運営、町史編さんなど
		総務班	34-8700	図書館運営に関すること

○担当課がわからないときは、総務課（☎34-1111）へお問い合わせください。

○ は、新設・分割した課・班です。



昨年十二月に策定された巨理町震災復興計画に基づく主要施策・各種事業のスピードをさらに加速させるため、復興事業を専門に行う課を設置しました。

今回の組織の見直しで、町長部局を九課から十三課に増設しました。これは、復興を加速するため復興事業を専門的に扱う課を設けたもので、事業終了後、順次見直しをかけていきます。

主な変更内容

東日本大震災からの復興計画策定にあたっていた震災復興推進課を廃止し、「防災集団移転促進事業」や「災害公営住宅整備事業」などの整備・建設を行う復興まちづくり課と計画の進捗管理を行う企画財政課復興管理班を新たに設置しました。また、復興まちづくり課とともに被災された方の住宅再建の要となる用地対策課を設置し、復興に向けた各種事業の早期実現に向け用地の取得を専門に行います。各課にまたがっている被災者支援の窓口を一本化するため被災者支援課を設置し、ワンストップ化を図ります。

総務課内に放射能対策室を設け、放射能対策を専門に汚染状況の調査や除染計画の策定、除染活動への取り組みなど、目に見えない放射能からの不安解消に努めます。

【分割・統合】

産業観光課を農林水産課と商工観光課へ、保健福祉課を福祉課と健康推進課へ分割し、サービスの充実に努めます。

また、各地区の公民館への人員配置を見直し、生涯学習課が公民館事業を行っていきます。

【課の所在】

- 役場敷地内仮庁舎
 - 被災者支援課（旧震災復興推進課の建物）
 - 福祉課
 - 健康推進課（旧保健福祉課の建物）

○ 東分庁舎（上下水道課の建物）

- 復興まちづくり課
- 用地対策課

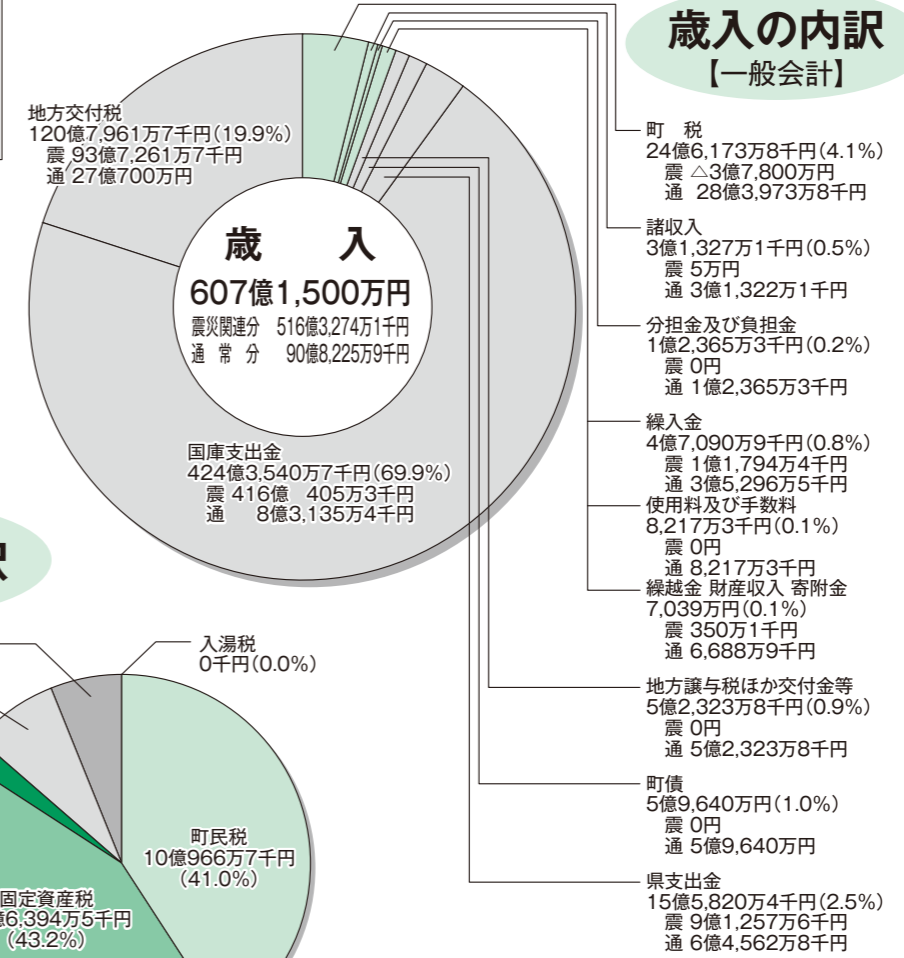
○ 産業振興庁舎（保健センターとなり）

- 農林水産課
- 商工観光課

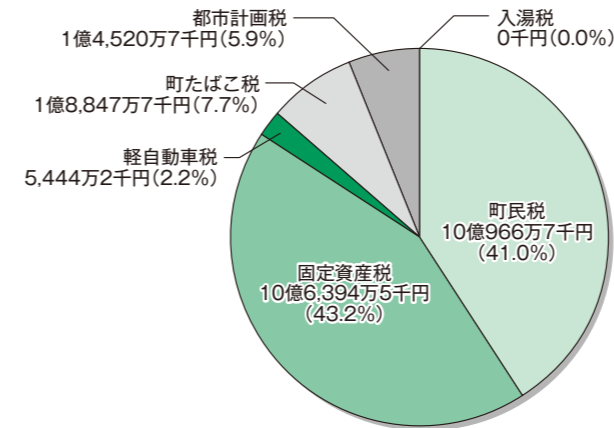
※この他は、現在の所在となります。

四月一日から町の組織が一部変わります

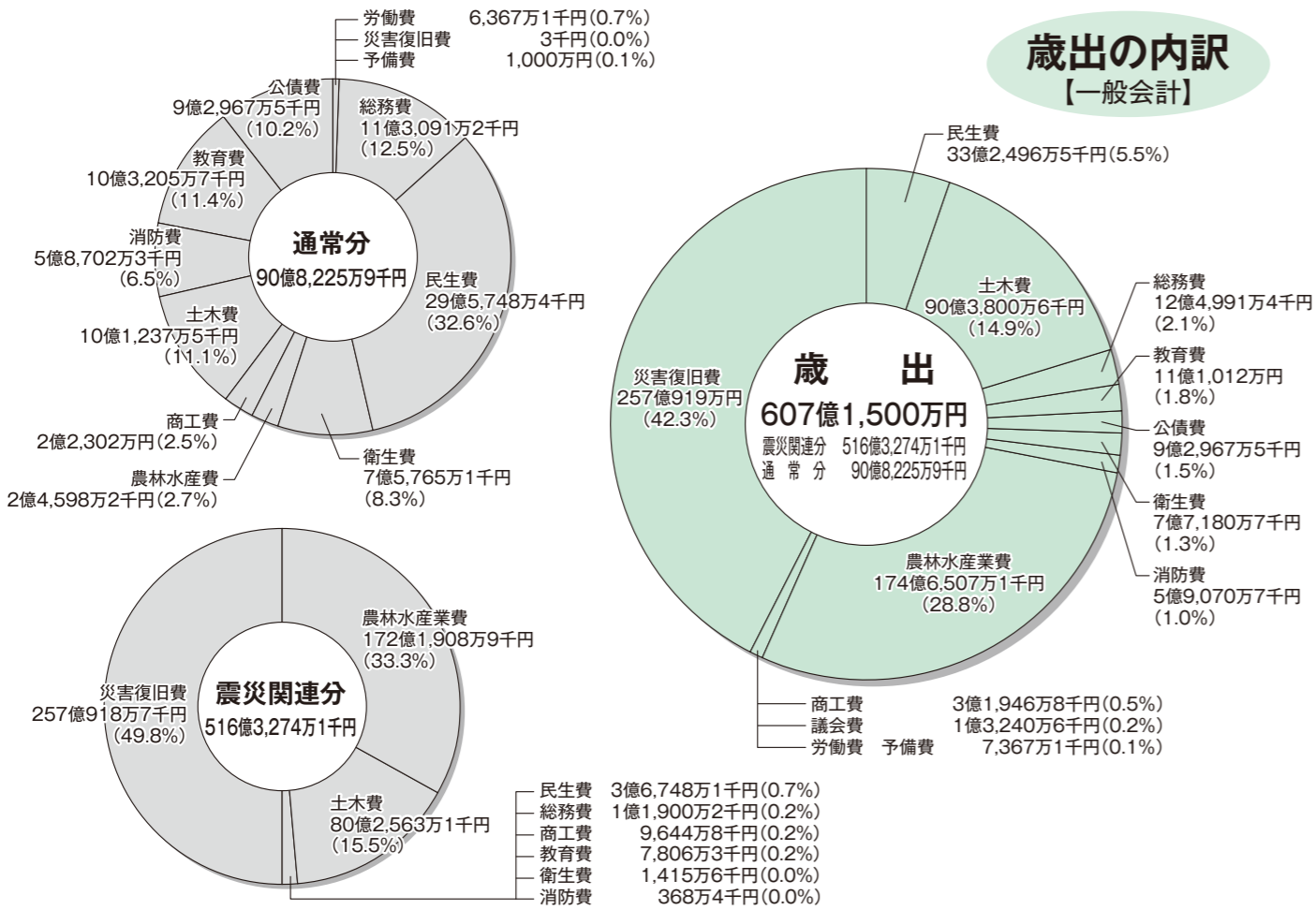
歳入の内訳【一般会計】



町税の内訳



歳出の内訳【一般会計】



一般会計歳出予算性質別経費の状況

(単位：千円)

区分	平成24年度		平成23年度		前年度対比		
	歳出総額	構成比%	歳出総額	構成比%	増減額	増減率%	
義務的経費	人件費	2,177,847	3.6	2,026,704	20.7	151,143	7.5
	うち職員給	1,367,277	2.3	1,230,588	12.6	136,689	11.1
	扶助費	1,336,860	2.2	1,403,092	14.3	△ 66,232	△ 4.7
	公債費	929,675	1.5	936,406	9.5	△ 6,731	△ 0.7
	元金	780,449	1.3	776,962	7.9	3,487	0.4
利子	149,226	0.2	159,444	1.6	△ 10,218	△ 6.4	
投資的経費	普通建設事業	25,085,489	41.4	847,245	8.6	24,238,244	2,860.8
	補助事業	24,749,461	40.8	354,935	3.6	24,394,526	6,873.0
	単独事業	282,926	0.5	427,165	4.4	△ 144,239	△ 33.8
	県営事業負担金	45,296	0.1	57,339	0.6	△ 12,043	△ 21.0
	国直轄事業負担金	7,806	0.0	7,806	0.1	0	0.0
災害復旧費	25,709,190	42.3	3	0.0	25,709,187	856,972,900.0	
その他の経費	予備費	10,000	0.0	10,000	0.1	0	0.0
	物件費	1,820,338	3.0	1,679,429	17.1	140,909	8.4
	維持補修費	82,380	0.1	68,101	0.7	14,279	21.0
	補助費等	1,918,588	3.2	1,319,657	13.5	598,931	45.4
	積立金	731	0.0	231,168	2.4	△ 230,437	△ 99.7
	投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	貸付金	258,700	0.4	70,701	0.7	187,999	265.9
	繰出金	1,385,202	2.3	1,210,494	12.3	174,708	14.4
合計	60,715,000	100.0	9,803,000	100.0	50,912,000	519.4	

●義務的経費 44億4,438万2千円(7.3%) ●投資的経費 507億9,467万9千円(83.7%) ●その他の経費 54億7,563万9千円(9.0%)

特別会計当初予算の状況

(単位：千円)

特別会計名	当初予算額	
国民健康保険特別会計	4,018,326	
奨学資金貸付特別会計	10,047	
公共下水道事業特別会計	1,611,494	
土地取得特別会計	5,109	
介護保険特別会計	2,228,022	
わたり温泉鳥の海特別会計	375,913	
後期高齢者医療特別会計	297,048	
工業用地等造成事業特別会計	113,208	
水道事業会計	収益的支出	805,560
	資本的主出	367,469

過去最大 予算総額 六〇七億一、五〇〇万円

平成二十四年度一般会計当初予算については、東日本大震災からの復興・復興をできる限り早期に、かつ確実に実現するため、「巨理町震災復興計画」に基づき編成されています。予算総額は、復旧、復興事業費が多額に上ることから前年度対比で五〇九億一、二〇〇万円、率にして五一・四％増の六〇七億一、五〇〇万円となり、過去最大の予算規模となっています。

これを震災関連経費、通常経費に分類すると、震災関連分が六一・六億三、二七四万一千円となり、総額の八五・〇％を占める状況です。特に災害公営住宅整備事業、いちご団地造成事業といった各種復興事業費が二四七億四八万三千円、災害廃棄物（ガレキ等）処理事業費をはじめとする災害復旧費が二五七億九一九万円で、震災関連経費の大部分を占めています。

通常分は、みなさんの安心できる暮らしのために総額九〇億八、二二五万九千円を計上しています。

平成二十四年度の最優先課題は震災からの一日も早い復興です。しかし、復興事業を行うには、多額の財源が必要となります。引き続き国の財政支援を強く働きかけ財源確保を図るほか、役場の組織体制を見直し震災関連以外の通常事業についても町政が停滞しないようサービスの安定と着実な事業を行ったうえで、可能な限り財源と人材を復旧・復興事業に集中させていきます。



地域の課題を解決するために行動する住民
(浜吉田駅早期開通に向けた草刈り清掃作業
吉田東部地区まちづくり協議会主催)

まちづくり基本条例に基づき、「町民が主役のまちづくり」を推進するため、町内5地区に設立されたまちづくり協議会との協働事業により、地域の実情に即したまちづくりを展開します。



防災行政無線(固定系)のスピーカー

安全で暮らしやすい生活のため情報伝達的手段として引き続き防災行政無線(固定系)のデジタル化と難聴地区の解消を図ります。また、防災無線を補完できる臨時災害放送局「FMあおぞら」とメール配信サービスを継続し、さらなる充実を図ります。



ユネスコから寄贈されたスクールバス

校舎が被災した荒浜小中学校と長瀬小学校の児童・生徒は逢隈小中学校と吉田中学校へ通わざるを得ない状況です。一日も早い学校の復旧に取り組んでいきます。また、少しでも児童・生徒や保護者の負担を軽減するためスクールバスの運行を継続していきます。

平成24年度の主な事業

安全・安心・元気のあるまち亶理

～亶理らしさを守り・生かした町民が主役の復興まちづくり～

●通常事業分

I 町民と築く「地域協働のまちづくり」

「町議会だより」発行事業	119万2千円
「広報わたり」発行業務	638万9千円
まちづくり協議会支援事業(緊急雇用)	4950万5千円

II 安全で利便性の高い「快適環境のまちづくり」

防犯灯修繕設置・維持管理事業	2,216万5千円
町民乗合自動車運行事業(さざんか号運行事業)	3,500万円
合併処理浄化槽設置整備事業	2,872万6千円
亶理名取共立衛生処理組合(ごみ処理・し尿処理)負担金	3億7,350万1千円
道路維持・改良・舗装・側溝新設改良事業	1億1,912万5千円
社会資本整備総合交付金事業(仮称逢隈公園整備事業)	2,020万円
亶理地区行政事務組合(消防費)負担金	3億7,904万3千円
防災行政無線(固定系)	1億3,634万円
公共下水道整備に要する経費(特別会計)	16億1,149万4千円

III 安心して生涯を託せる「保健福祉のまちづくり」

後期高齢者医療費支給事業	3億6,300万1千円
障害者福祉事業	3億2,814万2千円
子ども医療費支給事業	5,612万4千円
児童館管理運営事業	1,557万9千円
保育所管理運営事業(私立保育園経費含む)	3億2,061万7千円
児童手当支給事業	5億7,984万1千円
予防接種事業、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌予防接種事業	7,579万4千円
若人健診・肝炎ウイルス検診・各種がん検診等事業	6,319万7千円
介護保険に要する経費(特別会計)	22億2,802万2千円
国民健康保険被保険者の医療費に要する経費(特別会計)	40億1,832万6千円
後期高齢者被保険者の保険料徴収等に要する経費(特別会計)	2億9,704万8千円

IV ところ豊かにふれあう「教育・文化と交流のまちづくり」

国際交流事業(中学生海外派遣事業)	809万7千円
小中学校施設改修事業	2,858万2千円
小中学校就学援助・就学奨励事業	1,591万1千円
小中学校語学指導助手事業	1,313万円
文化財保護事業	1,187万8千円
図書館・郷土資料館管理運営事業	6,511万1千円
(仮称)復興マラソン大会開催事業	648万4千円
奨学資金貸付に要する経費(特別会計)	1,004万7千円

V 活力あふれる「産業拠点のまちづくり」

逢隈西部地区経営体育成基盤整備事業	1,000万円
みやぎの水田農業改革支援事業(水田営農条件整備事業)費補助金	349万4千円
森林病虫害駆除事業	281万4千円
水産業振興事業	119万9千円
亶理山元商工会運営費補助事業	650万円
中小企業振興資金融資預託事業	7,000万円
地域活性化イベント事業	852万7千円
わたり温泉鳥の海運営に要する経費(特別会計)	3億7,591万3千円
企業誘致対策工業用地等造成事業に要する経費(特別会計)	1億1,320万8千円

●震災関連事業分

3.11東日本大震災2周年亶理町合同追悼式開催事業	278万5千円
被災体験記録集制作事業(緊急雇用)	166万9千円
臨時災害放送局運営事業(緊急雇用)	1,962万8千円
流出写真デジタル化事業(緊急雇用)	539万7千円
災害に伴う課税調査対策事業(緊急雇用)	320万円
地域コミュニティ復興支援事業	2,225万8千円
地域支え合い体制づくり事業(サポート拠点施設)	760万円
地域支え合い体制づくり事業(園芸療法拠点施設)	3,720万円
震災対応等事業(緊急雇用)	6,733万9千円
災害弔慰金給付事業	3,769万9千円
災害障害見舞金給付事業	375万円
災害援護資金貸付事業	1億8,800万円
水道事業会計災害復旧事業繰出金	565万8千円
仮設住宅等入居者健康支援事業	734万9千円
被災地域農地集積支援金交付事業補助金	900万円
被災農家経営再開支援事業	4億2,100万円
県営災害復旧負担金(農地及び施設)	1,285万8千円
地域交流拠点施設整備事業	1億8,737万5千円
亶理町いちご団地造成事業	154億円
農業用機械施設整備事業	9億1,900万円
亶理町いちごファーム造成事業	5,016万2千円
鳥の海湾防潮堤強化事業	1億5,750万千円
水産業共同利用施設復旧整備事業補助金(海苔養殖)	3,269万2千円
宮城県共同利用漁船等復旧支援対策事業補助金(海苔養殖)	250万円
水産業共同利用施設復旧整備事業補助金(漁船保全修理施設)	313万2千円
観光復興再生事業(緊急雇用)	600万円
わたり温泉鳥の海特別会計繰出金	8,970万円
道路維持事業	1,600万円
交通安全施設整備事業	1,000万円
避難道路新設・整備事業(荒浜地区)	3億円
避難道路新設・整備事業(吉田地区)	7億8,000万円
災害公営住宅整備事業	61億497万6千円
災害公営住宅駐車場整備事業	1億3,750万円
造成宅地滑動崩落緊急対策事業	4,200万円
防災集団移転促進事業	5億650万円
被災宅地復旧支援事業	1億920万円
亶理地区行政事務組合消防費負担金(震災補修分)	368万4千円
スクールバス運行事業	1,814万4千円
小学校就学援助・就学奨励事業	1,900万1千円
中学校就学援助・就学奨励事業	1,713万5千円
文化財災害保護事業	380万円
埋蔵文化財発掘調査事業	1,060万円
学校給食供給委託事業	517万5千円
荒浜体育館災害復旧事業	1億1,427万7千円
吉田体育館災害復旧事業	1億6,771万円
中央公民館災害復旧事業	5,152万1千円
図書館郷土資料館災害復旧事業	1,651万4千円
災害廃棄物処理事業	253億5,916万5千円



災害公営住宅の建設予定地(荒浜地区)

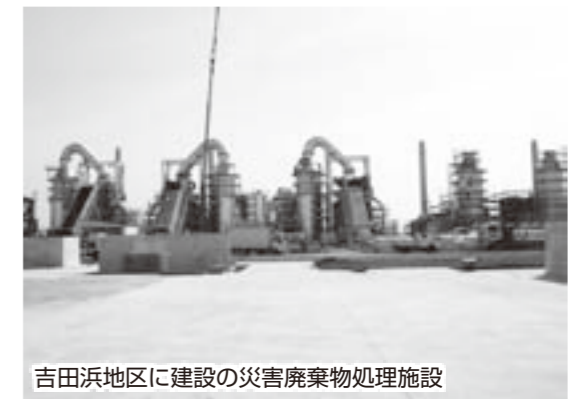
災害公営住宅の建設や防災集団移転促進事業を行い、地域コミュニティの形成にも配慮したうえで被災者の住環境の再建を支援していきます。また、津波対策として移転促進地域を除く津波浸水地域で一定以上の盛土や基礎のかさ上げ等を実施する場合に費用の一部を助成する制度を創設し、住宅再建を支援していきます。



いちご団地の造成予定地

生活再建のためには、「産業の復興」と「雇用創出」が必要不可欠です。農地の除塩やいちご団地の造成、漁港を守る防潮堤の早期復旧、水産業共同利用施設の復旧支援などを行い、産業の復興を図ります。

常磐道へのスマートICの早期設置など、中央工業団地への企業誘致に力を入れ、雇用の創出に努めます。



吉田浜地区に建設の災害廃棄物処理施設

今回の震災で発生した災害廃棄物を早急に処理するため一日あたり105tの処理能力がある焼却炉を5基設置した吉田浜地区の処理施設で焼却処理やりサイクルを4月から始めます。

平成26年3月末までに処理を完了する予定です。(関連記事:P2、P20)

絆と感謝を忘れない

町内中学校で卒業式



町内中学校の卒業式が三月十日に挙行されました。吉田中学校では、在校生や保護者の見守るなか卒業生三十四人に卒業証書が手渡され、高橋典士校長は式辞で「これまで幾多の困難な生活を余儀なくされ、

みなさんは厳しい荒波を乗り越え前向きに進んできた。そして学校をいち早く再開したみなさんの誠意ある行動が吉中の誇りです。日本各地そして世界各国からの支援活動に心から感謝することを決して忘れてはなりません」と呼びかけました。卒業生は涙をこらえながら「あすという日が」を合唱し、三年間の学校生活を振り返っていました。一方、荒浜中学校は、逢隈中学校で卒業式を行い三十四人が学び舎を後にしました。清野和夫校長は「みなさんの友情、保護者の愛情、そして共鳴共感の絆で支えられてきた。通常の学校生活では経験できない日本中、世界中と顔の見える付き合いができ、直接手と手を結ぶ行動の大切さを学んだ」と式辞を述べました。卒業生を代表して武田尚人さんは「震災を通して一人では何もできないこと、一人ではないということ学びました。お互いの気持ちを理解し合い共に歩んでいくことが復興につながると思います」と話しました。

あすという日がを合唱する吉田中学校の卒業生。

PHOTO

なじみの店でお買い物

ふるさと復興商店街が約千六百人が暮らす公共ゾーン仮設住宅に隣接する亘理町東郷地区にオープンしました。この商店街は中小企業基盤整備機構の支援で建設されたプレハブの仮設店舗で、郵便局や鮮魚店など二十八の商店や事務所が入居しました。

二月二十五日に行われたオープニングセレモニーで、商店街組合長の齋藤邦男さんは「震災から一年、商店や事務所がすべて津波で流され、なにもない状態からスタートを切った。地元の方や関係者のおかげです。ぜひ利用してください」とあいさつしました。この日は雪が降るあいにくの天気となりましたが、開店と同時に買い物客が訪れ、「倭多里道の会」による勇壮な和太鼓の演奏やマグロの解体ショーなどを楽しみながら、なじみの店で立ち話をする姿がありました。買い物客は「近くに知っているお店ができて何よりだ。車の運転ができないのでとても便利」と話していました。



マグロの解体ショーに見入る買い物客

PHOTO

復旧復興で伊達商工会議所と協定

町内建設業者で組織する亘理町災害防止連絡協議会（八木昌征会長）は、伊達商工会議所との間で復旧・復興工事に伊達市から支援を受けるための協定を締結しました。

この協定は、今後工事の発注が急増することが予想されるなか、特に工事を施工するための有資格者など人手不足が懸念されており、人員の確保や工事の下請けなど、復興が円滑に進むよう伊達商工会議所の建設部会に加盟する業者の協力を得るものです。二月二十二日に亘理町役場で行われた調印式で、八木会長は「復興に向かって早く元の町に戻すため伊達市の協力をいただきながら頑張っていきたい」とあいさつしました。

伊達商工会議所では、町内に自前の宿舎を準備し万全な態勢で支援を行うこととしています。



伊達商工会議所の寿浅会頭、伊達市の疋田副市長、八木会長、齋藤町長が協定書に調印しました

PHOTO

卒業生からサプライズ

町内小学校の卒業式が行われた三月十六日、荒浜小学校の卒業生二十八人が手作りのタイルアートを卒業記念に贈呈しました。

この作品は、縦七センチ、横一・五メートルの大きさを約千五百枚のタイルを使った荒浜小学校の表札で、サプライズ企画として先生に内緒で二月から仮設住宅集会所で制作に取り組んできました。

卒業式の後に行われた贈呈式で児童は、「去年の震災のときに荒浜小学校の先生方が守ってくれた命を大事にしたいと思います」など教職員に感謝の気持ちを述べ贈呈しました。

高橋壽子校長は「子どもたちと一つの方向を向いてこれたから、今日ここまでこれたと思っています。子どもたちのがんばり、そしていつのまにか、こんな素晴らしいものを作って残してくださり、本当に感激しています」と涙ながらに語りました。



子どもたちから贈られた手作りのタイルアート

PHOTO

家庭教育の大切さを実感

家庭教育企業出前講座「親子ふれあい体操」が二月十八日、東北セキスイハイム工業株式会社で行われ、従業員の親子が参加しました。

講座では、はじめに家庭教育支援チームからこのメンバーが、「国の調査でしつけに悩む親が多かった。しつけは叱るべきときは叱り、良いところを誉めることが大事。親が手本となり何度も何度も繰り返して教えることが大切」など子育てのポイントを話しました。続いて、日本3B体操協会公認指導士の中里百合子さんの指導で、ベルター（写真）などの道具を使い音楽に合わせて親子で楽しく汗を流しました。

出前講座は、地域社会全体で子育て中の家庭を支援しようという機運を高めるとともに、職場における家庭教育の重要性を考慮する機会づくりを目的に開催しているものです。教育委員会では実施企業を募集しています。問い合わせは生涯学習課生涯学習班（☎三四一〇五一〇）まで。



3B体操とは、ボール、ベル、ベルターと呼ばれる道具を使い音楽に合わせて行う健康体操です。

PHOTO

旬のいちごを堪能

まるごとフェア

旬のいちごを中心に亘理の地場産品を紹介する「伊達なわたりまるごとフェア」が三月二十日、佐藤記念体育館などで行われ、大勢の来場者でにぎわいました。

二千人分準備された復興いちごの試食コーナーには、開場前から長い列ができ、大粒のいちごをほおばる姿が会場のあちらこちらで見られました。いちご販売コーナーには買い物客が詰め掛け、大粒で甘そうないちごを見定めていました。

仙台市太白区から来場した女性は「（まるごとフェアを）とても楽しみにしていた。昨年に比べ魚介類が少ないのは残念だけど、ここまで復興できて良かった」と話していました。

一方日就館では、世界中の方からいただいた支援に感謝しようと、一日だけの災害ボランティアセンターが開設され、ボランティア活動の写真や、全国から寄せられた応援メッセージなどを展示したほか、ミニライブも行われ、復興元年にふさわしいイベントとなりました。



復興いちごの試食コーナーで「ありがとう」といちごを受け取る親子

PHOTO

介護保険料が変わります

町では第五期巨理町老人保健福祉計画・介護保険事業計画に基づき、六十五歳以上の方の介護保険料基準額を、平成二十四年度から平成二十六年まで月額四千六百十円に改定しましたのでお知らせします。

第一号被保険者（六十五歳以上の方）の介護保険料は三年ごとの見直しをかけ、三年間の介護保険事業にかかる給付費と被保険者数を基に積算しますが、平成二十四年度から平成二十六年度の給付費の見込みについては第四期計画の三年間に比べ、次のような増減要因があります。

- **増要因**
 - ・ 要介護認定者の増加等によるサービス利用の増加
 - ・ 第一号被保険者が保険料として負担する財源の割合が二十パーセントから二十一パーセントに増加
 - ・ 新たな施設整備による施設利用者の増加（特別養護老人ホーム、小規模多機能型施設）
 - ・ 介護報酬の一・二パーセント引き上げ
- **減要因**
 - ・ 介護予防効果による要介護認定者数増加率の縮減

低所得者層の保険料を軽減

第四期介護保険事業計画（平成二十一年度から二十三年度）で設定した特例第四段階を継続し、新たに、第三段階のうち世帯全員が市町村民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が八十万円を超えて百二十万円以下の方は、同段階における保険料の基準割合より低い割合を設定しました。

介護給付費準備基金取崩しによる保険料抑制

第四期計画期間に生じた介護給付費準備基金を投入し、保険料の上昇を一定程度（月額二百七十二円）抑えました。

財政安定化基金の活用による保険料抑制

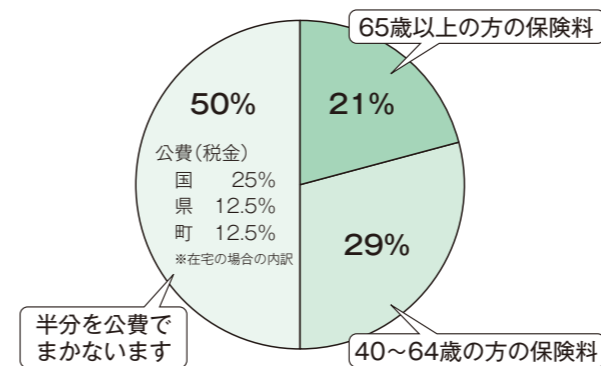
都道府県で設置されている財政安定化基金が交付され、保険料が軽減（月額四十二円）されます。



これらを総合的に考慮し今後三年間の給付見込額を合計すると約六十九億二千万円程度になると見込まれ、保険者の一人当たりの保険料基準額は月額四千六百十円となります。

この額は、平成二十一年度から平成二十三年度までの基準額と比較して、七百六十円、率にして十九・八%の上昇となります。

介護保険の財源のしくみ



●新しい介護保険料 基準額55,320円（月額4,610円）

段階	対象者	算定方法	保険料額
第1段階	生活保護を受給している方、老齢福祉年金を受給している方で、世帯全員が市町村民税非課税の方	基準額×0.5	27,660円
第2段階	世帯全員が市町村民税非課税で、合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円以下の方	基準額×0.5	27,660円
特例 第3段階	世帯全員が市町村民税非課税で、合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円を超えて120万円以下の方	基準額×0.65	35,950円
第3段階	世帯全員が市町村民税非課税で、上記に該当しない方	基準額×0.75	41,490円
特例 第4段階	本人が市町村民税非課税及び合計所得金額と課税年金収入額が80万円以下で、世帯のだれかが市町村民税を課税されている方	基準額×0.91	50,340円
第4段階	本人が市町村民税非課税で、世帯のだれかが市町村民税を課税されている方	基準額×1.0	55,320円
第5段階	本人が市町村民税を課税されていて、前年の合計所得金額が200万円未満の方	基準額×1.25	69,150円
第6段階	本人が市町村民税を課税されていて、前年の合計所得金額が200万円以上の方	基準額×1.5	82,980円

詳しくは、福祉課 高齢者支援班（☎34-1114）へお問い合わせください。

高額な外来診療を受ける皆さまへ

平成24年4月1日から、高額な外来診療を受けたとき、限度額適用認定証等や被保険者証等を提示すれば、ひと月の同一医療機関等（保険薬局を含む）の窓口での支払いが一定の金額にとどめられます。

高額な外来診療を受けたとき これまでは…

ひと月の窓口負担が自己負担限度額以上になった場合でも、いったんその額をお支払いいただき、後で加入する健康保険から高額療養費としてお返ししていました。

平成24年4月1日から！

医療機関等の窓口で限度額適用認定証等を提示すれば、限度額を超える分を支払う必要はありません。
また、保険薬局、指定訪問看護事業者についても同様の取扱いを受けることができます。

※限度額適用認定証等は、加入する健康保険に事前に申請し、交付を受ける必要があります。申請方法、自己負担額限度額等、詳しくはご加入の健康保険にご相談ください。

必要な手続き・医療機関等の窓口で提示する書類

高額な外来診療受診者	事前の手続き	医療機関等の窓口で提示するもの
・ 70歳未満の方 ・ 70歳以上の非課税世帯等の方	加入する健康保険に「限度額適用認定証」または「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付を申請してください	・ 「保険証」 ・ 「限度額適用認定証」 または ・ 「限度額適用・標準負担額減額認定証」
・ 70歳以上75歳未満で、非課税世帯等ではない方	必要ありません	・ 「保険証」 ・ 「高齢受給者証」 ※巨理町国民健康保険加入者の場合は、保険証と兼ねています。
・ 75歳以上で、非課税世帯等ではない方	必要ありません	・ 「後期高齢者医療被保険者証」

※すでに認定証の交付を受けている方は、有効期限までは外来でもそのまま使用できます。

詳しくは、加入する健康保険におたずねください

- 国民健康保険、後期高齢者医療の方……………健康推進課 保険給付班（☎34-0501）
- 上記以外の健康保険に加入の方……………各医療保険者

汚染状況重点調査地域に指定

昨年、国で行った航空機モニタリング測定の結果、汚染状況重点調査地域の指定となる基準の年間追加被ばく量が1ミリシーベルト以上(毎時0.23マイクロシーベルト)となる地域が巨理町にはなく、指定は見送られました。町独自の調査ではあぶくま公園運動場が基準値を超える数値を示していましたので、町民のみなさんの安心のため国に「汚染状況重点調査地域」への追加指定の要請をし、平成二十四年二月二十八日に指定されました。

この指定は、町内の一部地域のみが基準値を超えていても町全域が指定を受けることとなります。また、環境省との協議のうえ町内全域の詳細調査および除染に対し国から財政的・技術的支援も可能となります。今後、町内全域の空間放射線量を詳細に調査測定し、その測定結果を町民のみなさんにお知らせしたうえで除染実施計画を策定し、対象地域の除染等の措置に取り組んでいきます。

総務課 放射能対策室

☎34-1111

●「放射線量が1時間あたり0.23マイクロシーベルト」の考え方

放射線量が、1時間あたり0.23マイクロシーベルトの場合における年間の追加被ばく放射線量は1ミリシーベルトにあたる。(測定高/大人:1メートル、子ども0.5メートル)

○0.23マイクロシーベルト/毎時の内訳

- ・自然界(大地)からの放射線量:0.04マイクロシーベルト/毎時
- ・事故による追加被ばく放射線量:0.19マイクロシーベルト/毎時

○1日のうち屋外に8時間、屋内(遮へい効果(0.4倍)のある木造家屋)に16時間滞するという生活パターンを仮定

1時間あたり0.19マイクロシーベルト × (8時間+0.4×16時間) × 365日 = 年間1ミリシーベルト ※1ミリ=1,000マイクロ

4月から災害廃棄物の処理が始まります

震災により発生した86万4千トンの災害廃棄物、および89万トンの津波堆積物の処理について、町は宮城県に事務委託し処理していきます。

現在、荒浜・大畑浜・吉田浜地区に一次集積されているがれきについては、今後、吉田浜地区の二次仮置場に集約され、株式会社大林組を代表とする7社で構成する特定業務共同企業体により4月から処理が開始されます。この処理は、選別・破碎や焼却(24時間稼働)などの処理を経たのち、リサイクルや最終処分を行うもので平成26年3月までに完了する予定です。

環境への配慮として、焼却施設からの排ガス中のダイオキシン類などの大気汚染物質、排水施設からの排水中の水質汚濁物質、敷地境界における騒音・振動の調査を実施し、監視します。

また、放射性物質への対策として、排ガス中にガス状や微粒子の灰の形で含まれる放射性セシウムを、冷却室で冷却することにより「ガス」から「固体」にし、微粒子の灰に吸着させます。この微粒子の灰をバグフィルターによりほぼ100%除去することで煙突からの放射性セシウムの排出を防ぎます。さらに定期的に排ガス中の放射能濃度や敷地境界における空間放射線量を測定し、監視します。



放射能濃度をはじめとするこれらの測定結果等は宮城県ホームページに掲載されます。

町民生活課 生活環境班 ☎34-1113

放射線測定情報

空間放射線モニタリング結果(3月22・23日測定値)

国の測定基準は地表50cm、100cmですが、町ではその基準より低い地表5センチでの測定を町内44地点で行っています。

一部の地点は曜日替わりで計測しています。

☎ 総務課 放射能対策室 ☎34-1111

※測定は地上5cm地点(単位 マイクロシーベルト/毎時)

巨理地区

役場	0.08
巨理小学校	0.08
中央児童センター	0.11
のぞみ幼稚園	0.15
カトリック保育園	0.14
巨理保育所	0.18
上館生活センター	0.18
南町消防ポンプ置場*	0.12
巨理中学校	0.17
巨理消防署	0.06
いちょうの実幼稚園	0.15
巨理公園	0.14
鹿島保育所	0.18
悠里公園	0.16
下茨田集会所*	0.10
高屋小学校	0.15
柴町消防ポンプ置場*	0.09

吉田地区

長瀬小学校西校庭*	0.10
吉田中学校	0.20
浜吉田駅	0.08
吉田支所*	0.04
野地公会堂*	0.04
長瀬浜集落センター	0.06
吉田小学校	0.17
吉田西児童館	0.21
旭台中央公園	0.19
長瀬ガーデン公園*	0.28

逢隈地区

逢隈小学校	0.08
逢隈中学校	0.11
逢隈児童館	0.14
田沢浄水場*	0.09
あぶくま公園	0.24
郡公園*	0.18
逢隈駅	0.16
今泉公会堂	0.15
鹿島緒名太神社(小山)	0.10
中泉公会堂*	0.14
十字消防ポンプ置場*	0.09
蕨公会堂*	0.14
鷺屋公会堂*	0.19

荒浜地区

高須賀公会堂	0.12
荒浜支所*	0.05
県漁協巨理支所	0.04
鳥屋崎消防ポンプ置場	0.11

●測定は、町が独自に簡易放射線測定器にて、1分間おきに5回(5分)測定し、平均値(小数点以下第3桁目を四捨五入)を測定結果としています。

●「*」が付いている測定地点は22日測定値です。

水道水の測定結果

☎ 上下水道課 ☎34-0515

(単位 ベクレル/リットル)

採取場所	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
田沢浄水場(3月19日測定値)	不検出(1.2未満)	不検出(1.2未満)	不検出(1.4未満)
仙南・仙塩広域水道(3月16日測定値)	不検出(0.4未満)	不検出(0.6未満) ※セシウム134,137の合算値	

※「不検出」とは、放射性物質の濃度が検出下限値未満の状態を表し、測定値横の()内の値はその測定の検出下限値を示しています。

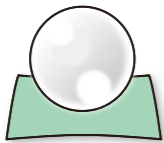
※仙南・仙塩広域水道は南部山浄水場で採取し測定した宮城県の値を記載しています。

測定結果は町ホームページに掲載しているほか、FMあおぞら(79.2MHz)の8時、12時、18時の放送でお知らせしています。

くらしのメモ

開運商法に注意!

最近、雑誌の広告などを見て開運ブレスレットや数珠を購入したことをきっかけに、次々に開運商品を売りつける悪質な手口が増えています。



【事例】届いたブレスレットの使い方を教えてもらおうと電話を入れると、運気を上げるためにと高価な水晶玉を勧められた。断ると「家族が交通事故に遭う」と脅かされた。

購入した商品には、使い方の説明をするので電話を入れるようにとの文書が同封されていることがあり、購入者が電話を入れることで悩みなどを聞きだし、「運気を上昇させるため」「除霊のため」などと言って新たな商品の購入を勧めます。さらに「祈禱しないと不幸になる」などと脅迫的なことを言って、強引に次々と高価な契約を迫るケースもあります。

契約はすぐにしなくて、購入する気がなければきっぱりと断りましょう。

高価な契約をしたからといって運が開けたり、幸せになれるわけではありません。

トラブルにあった場合は下記にご相談ください。勧誘時に恐怖などを感じたら警察に相談しましょう。

☎ 町民生活課 生活環境班 ☎34-1113

世帯数と人口

平成24年2月29日現在

世帯数……11,278世帯(3世帯減)

男……16,707人(13人減)

女……17,474人(40人減)

出生……20人 死亡……28人

転入……54人 転出……94人

総数……34,181人(53人減)

※()内は前月比

☎ 町民生活課 町民班 ☎34-1113

Police station
巨理警察署だより 巨理警察署 ☎34-2111
 緊急のときは「110番」へ

春の交通安全県民総ぐるみ運動

4月6日(金)～15日(日)の10日間

運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止

運動の重点

●自転車安全利用の促進 自転車安全利用五則

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
- ⑤子どもはヘルメット着用

●全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

●飲酒運転の根絶

4月10日(火)は
交通事故ゼロを目指す日

2月の交通事故発生件数

区分	発生件数	傷者	死者
計	90	14	0
区分	巨理	50	8
	荒浜	5	0
	浜吉田駅前	33	6
	田沢	2	0
対比	H24.1～2	176	40
	H23.1～2	134	34

☎ 巨理警察署 交通課 (☎34-2111)

必ず儲かるという話は「詐欺」

「必ず儲かる」を信じると
 「必ずソン」をします!

危険

○「必ず儲かる」という話は詐欺と疑いましょう!

○お金を振り込む前に必ず誰かに相談しましょう!

信じては **ダメ**

休日の水道修理業者

日	会社名	電話番号
1日(日)	(有)門脇総合設備(長瀬浜)	34-7775
8日(日)	(有)森管工業(鳥屋崎)	090-7669-9984
14日(土)	カマト設備工業所(中町北)	34-5249
15日(日)	(株)手戸設備(中町北)	34-1750
22日(日)	(株)額利設備工業所(中泉)	34-3798
28日(土)	(有)額岸設備(上町北)	34-1881
29日(日)	(株)穴戸工業所(早川)	34-1722
30日(月)	日幸電設(株)(鹿島)	34-3161

☎ 上下水道課 ☎34-0515

犬猫の引き取り

犬猫の引き取り(有料)は塩釜保健所岩沼支所で行っています。

引取日 毎週水曜日(第5水曜日、祝日は除く)

引取時間 10:00～12:00

☎ 塩釜保健所 岩沼支所(☎22-2188)

リサイクル情報

譲ってください

- 育苗箱(ダイヤカット)
- 自転車(大人用)
- チャイルドシート
- ラジカセ(Wカセット)
- トースター

譲ります

- スキー板(160cm:ストック付)
- こたつ(布団無し)
- 軽自動車用ノーマルタイヤ(155/65R13)タイヤのみ4本
- 学生服(男子用)新品9号
- エレクトーン
- 学習机(照明、イス付)

リサイクル情報コーナーでは、みなさんから、欲しいもの、差し上げたいものの情報をお待ちしています。

☎ 町民生活課 生活環境班 ☎34-1113

わたりの民俗

8

お彼岸は春と秋に、先祖を弔い敬う年中行事です。巨理の各地域でも家庭では仏壇やお墓にお供えをして決められた食事をするなど、様々なきたりがあると思います。

お彼岸は春と秋に、先祖を弔い敬う年中行事です。巨理の各地域でも家庭では仏壇やお墓にお供えをして決められた食事をするなど、様々なきたりがあると思います。

お彼岸は春と秋に、先祖を弔い敬う年中行事です。巨理の各地域でも家庭では仏壇やお墓にお供えをして決められた食事をするなど、様々なきたりがあると思います。



▲念仏講で女性達が数珠を廻す(平成20年3月、鳥屋崎公会堂)

巨理町史民俗編執筆 加藤 寛

☎三四一八七〇

「ゾウサン」と呼ばれる鉦を叩く人と皆に先んじて調子をつけて念仏を唱える人の二人が入ります。唱え言葉は三種あり、それぞれに十三回ほど数珠を廻すという事です。

鳥屋崎の各家庭から二十代から八十代まで、実に老若を問わず女性が参加する念仏講は、単に先祖を敬うだけではなく、念仏の後に、おしゃべりをしたりそれぞれの顔を見てお互いの状況を確かめ合う、そんなコミュニケーションの場でもあります。集落で続けられてきた年中行事は、地震や津波の影響によって中断せざるを得ない状況にある場合も多くみられます。伝統的な年中行事が少しずつ復活すること、地域の人々のつながりを強くする力になれば…と願っています。

悠里館ギャラリー

「着なくなった着物からわくわくおしゃれ!」

※展示期間: 4月1日(日)～30日(月)

☎ 町立図書館 ☎34-8700

今月の図書館・郷土資料館の休館

2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)、27日(金)、29日(日)、30日(月)

文芸 春夏秋冬

巨理ひいらぎ句会

豪商の十畳一部屋に糸雛みつ
 津波抉りし崖にびっしり春の霜
 あたかかし除塩の水満つ用水路
 卒寿をば祝ふがごとく臘梅咲く
 さけの稚魚雪解川へと放流せり
 フリージア匂へる窓に亡夫恋へり

小野 のぶ
 大坂 君江
 渡辺美知子
 渡辺 睦夫
 高橋 喜代
 鈴木 竹

図書館から ちょっといい本

約束の森 沢木 冬吾 著/角川書店

警視庁公安部に属していた奥野侑也は、妻を殺人事件で亡くし、退職を決めた。以降、人知れず孤独に暮らしていたが、かつての上司から依頼を受け、北の寂れた土地へ向かう。そこで待っていたのは見知らぬ若い男女と傷ついた一匹の番犬だった…。

感涙のサスペンス巨編。

今月のおすすめ

プロメテウスの罠/朝日新聞特別報道部編・学研パブリッシング 既橋/小池昌代著・角川書店
 とにかくうちに帰ります/津村記久子著・新潮社
 あなたの本/菅田哲也著・中央公論新社
 相田家のグッドバイ/森博詞著・幻冬舎
 こころ播さぶるあの一ひと言/【いひひとにあう】編集部編・岩波書店

図書館からの お知らせ & お願い

◆インターネット予約を開始しましたのでご利用ください。(事前の利用登録が必要です。)

☎ 図書館 ☎34-8700

子育て支援

内容	対象者	日にち	時間	場所	問い合わせ
親子で楽しいあそび すくすく「始まりの会」	1歳児 (1歳の誕生日~)	19日(木)	10:00~11:30	中央児童センター	地域子育て支援センター ☎32-0720
親子で楽しいあそび ぶんぶん「始まりの会」	2~3歳児	23日(月)	10:00~11:30	中央児童センター	地域子育て支援センター ☎32-0720
育児講座「キッズサッカー体験」 ※要申込	詳しくはP28	27日(金)	10:15~11:15	中央児童センター	地域子育て支援センター ☎32-0720

スペシャルおはなし会

日時 4月25日(水)15:30~ 会場 悠里館2階会議室
4月23日からの「こども読書週間」にちなみ、「スペシャルおはなし会」をひらきます。
☎ 図書館(☎34-8700)

GO・GO悠里館まつり

日時 5月5日(土)9:30~
会場 悠里館
☎ 図書館(☎34-8700) 郷土資料館(☎34-8701)
※詳しくは、館内ポスターや広報5月号でお知らせします。

平成24年度 宮城県子どもの
こころのケアチーム巡回相談

宮城県子ども総合センターでは、東日本大震災で被災した子どものこころのケアについて、震災直後より巡回相談を行い、子ども・保護者の個別相談等を行っています。
4月からは震災後の子育ての悩みの相談に応じる心理士・保健師・保育士等に対応する「子育て相談」とより専門的な医療についての相談については医師・心理士による「子どものこころの相談」を行います。予約制となりますので、希望される方は福祉課までご連絡ください。
☎ 福祉課 子ども家庭班(☎34-1114)

休日当番医

日	当直医	地区	電話番号
1日(日)	松村クリニック	山元町	38-0005
	医療法人マコト歯科医院	駅前東	34-5135
	大宮歯科医院	名取市	022-382-2537
8日(日)	熊谷内科医院	中町北	34-5140
	清水歯科医院	岩沼市	22-2331
15日(日)	三上医院	南城東	34-3711
	松本歯科医院	山元町	37-3771
	星歯科医院	名取市	022-384-7008
22日(日)	浜吉田駅前内科	浜吉田西	33-7377
	松ヶ丘歯科医院	岩沼市	24-3788
29日(日)	平田外科医院	山元町	37-4055
	塚辺歯科医院	岩沼市	24-2211
30日(月)	なとり駅前歯科クリニック	名取市	022-382-3343
	やべ内科クリニックわたり	吉田	34-3003
	島田歯科医院	名取市	022-383-0763

※診療時間は9:00~17:00です。
※急患のみの診療です。なお、都合により変更となる場合がありますので、新聞などでご確認ください。
※疾患や年齢等によっては対応できない場合もあります。

☎ 健康推進課 健康推進班 ☎34-0524

健康はここカラダ

「早寝早起き朝ごはん」をご存知ですか？これは子どもだけでなく、大人にも共通した大切なことです。
健康な体を維持するためには、バランスのとれた食事、規則正しい生活が基本です。特に朝ごはんは活動するためには、朝ごはんをしっかりと食べて、仕事や勉強をがんばりましょう。
果たします。
体のエネルギーとなるブドウ糖は、体の中に大量に貯めておくことができないため、午前中の脳のエネルギーを得るためには、朝ごはんが必要なのです。



保健所のおしらせ

相談

ひきこもり・思春期こころの相談(予約制)
10日(火) 塩釜保健所岩沼支所
25日(水) 塩釜保健所
相談時間 13:30~16:30
☎ 塩釜保健所 ☎022-706-1217
塩釜保健所岩沼支所 ☎22-2188

登録・検査

・HIV抗体検査・骨髄バンク登録
・クラミジア抗体検査・肝炎検査
3・17日(火) 10:00~11:00
会場 塩釜保健所岩沼支所
☎ 塩釜保健所岩沼支所 ☎22-2188

相談

相談の種類	主な相談内容	日時	場所	問い合わせ
生活心配ごと相談	家庭、賃借、老後、子どもに関する悩みごと	2・9・16・23日(月) 10:00~15:00	社会福祉協議会(相談室)	社会福祉協議会 ☎34-7551
消費生活相談	訪問販売、消費生活に関すること	月~金曜日(祝日を除く) 9:00~15:45	町民生活課	
人権相談	家族紛争、いじめ・虐待など、人権に関すること	2日(月) ※5月は7日(月) 10:00~15:00	中央公民館	町民生活課 ☎34-1113
行政相談	国、県、町の仕事についての要望や苦情	23日(月) 10:00~15:00	町民相談室	
健康相談	健診結果のこと、食事・運動のことなど健康に関する相談	月~金曜日(祝日を除く) 8:30~17:00	健康推進課健康推進班	健康推進課 ☎34-0524
心の悩みごと相談	精神科医師による心の相談(電話で予約してください)	24日(火) (予約をした時間におこしください) 14:00~17:00	中央公民館(第3研修室)	福祉課 ☎34-1114
障害者(児)相談	障害者(児)の福祉に関するさまざまな問題についての相談	4・11日(水)、 20日(金)、26日(木) 10:00~16:00	中央公民館(茶室)	

保健カレンダー

保健行事	日にち	受付時間	対象者	会場
ピカピカ教室 2歳6か月児 歯科健診 ◎歯ブラシを持参してください	4日(水)	9:30~9:45 (終了予定時間11:30頃)	平成21年9月生	保健センター ※乳幼児健康診査および相談においては母子手帳とバスタオルをお持ちください。
3歳6か月児 健康診査	11日(水)	12:30~12:50 (終了予定時間15:00)	平成20年9月生	
6・7か月児相談	17日(火)	9:30~9:45 (終了予定時間11:30頃)	平成23年9月生	
3・4か月児 健康診査	18日(水)	12:30~12:50 (終了予定時間15:00)	平成23年12月生	
1歳8か月児 健康診査 ◎歯ブラシを持参してください	25日(水)	12:30~12:50 (終了予定時間15:00)	平成22年7月生	
母子健康手帳発行	2・9・16・ 23日(月)	9:00~9:15 (終了予定時間9:45頃)	現在妊娠中の方	
乳幼児相談	2・16日 (月)	9:30~11:30	子どもの身体測定、離乳食等、育児に関する相談をしたい方	

☎ 健康推進課 健康推進班 ☎34-0524

愛の献血

全血献血
4月22日(日)
受付時間 10:00~12:00
13:00~16:30
場所 ヨークベニマル巨理店
※杜の都献血ルームAOBA・献血ルームアエルでも献血が行えます。

※献血の際は、本人確認のため、運転免許証等の身分証明書を忘れずに持参してください。
※各ルームの受付時間は輸血用血液需要状況により変更になることがあります。

☎ 健康推進課 健康推進班 ☎34-0524

●**亶理町民尺八講座参加者募集**

日本伝統の楽器「尺八」を吹いてみませんか。講座終了曲の目標は「荒城の月」です。

日時 4月23日(月)～26日(木)
各日とも18:00～20:00

会場 亶理町中央公民館

対象 初めての方

※年齢、性別の制限はありません。

尺八 1尺8寸を使用

※お持ちでない方にはお貸しします。

受講料 無料

講師 琴古流尺八師範 藤元虚幽

申込締切 4月20日(金)

申込・問 宮城竹友会 亶理支会
(武田☎34-6478)

●**道の会練習再開のお知らせ**

4月1日(日)から道岳館倭多里道の会の練習会を再開します。和太鼓やすずめ踊りに興味のある方、会場近隣の皆様、ぜひ見学、参加してみてください。

日時 4月1日より毎週日曜日(予定)
10:00～13:00

会場 吉田小学校 体育館

内容 和太鼓および仙臺すずめ踊りの練習

問 道岳館 倭多里道の会
(富山☎070-6615-2936)

船岡駐屯地桜まつり

とき 4月13日(金)～15日(日)

ところ 陸上自衛隊船岡駐屯地

※駐屯地を一般開放しています。(夜桜が楽しめます)

●**駐屯地開放**

13日(金) 17:00～20:00

14日(土) 9:00～20:00

15日(日) 9:00～16:00

※桜の開花状況により日程を変更する場合があります。

問 陸上自衛隊船岡駐屯地司令職務室
(☎0224-55-2301 内線211)

船岡駐屯地創立記念行事

とき 4月15日(日)9:00～16:00

ところ 陸上自衛隊船岡駐屯地

催し 記念式典、観閲行進、訓練展示、音楽演奏、ジープ・ボート試乗、戦車試乗(当日整理券を配布)、模擬売店他アトラクション多数。

問 陸上自衛隊船岡駐屯地 司令職務室
(☎0224-55-2301 内線211)

法テラス山元

休日・夜間無料法律相談会を開催

法テラスの日のイベントとして弁護士による休日・夜間無料法律相談会を開催します。

※相談は無料で秘密は固く守られます
夜間相談 4月9日(月)～13日(金)
17:00～21:00

休日相談 4月14日(土)、15日(日)
10:00～16:00

予約受付時間 9:00～17:00
(土・日、祝日除く)

※平日10:00～16:00の無料相談も通常通り行っています。

問 法テラス山元
(☎050-3383-0213)

※山元町役場敷地内

わたり朗読奉仕の会

第5回朗読会「五月の風にさそわれて、」

午後のひととき、あなたを文学の世界へいざないます。どうぞお出かけください。

日時 5月9日(水)
13:30～15:30(開場13:00)

場所 悠里館3階視聴覚ホール

内容 詩…金子みすず
民話…猿の嫁ご
文学小説
朗読劇…いただきます

入場料 無料

問 わたり朗読奉仕の会
(志田☎34-3980)

試験・採用

**震災等緊急雇用対応事業
臨時職員等の募集について**

●**放射線測定業務・事務補助(1人)**

勤務先 放射能対策室

応募資格 亶理町内に居住している方で、東日本大震災以前からの失業者または震災以降に離職した失業者

雇用期間 5月1日(火)～11月30日(金)
※勤務成績により1回更新あり

勤務時間 8:30～17:15
保険等 社会保険(健康保険・厚生年金保険)の加入、雇用保険の適用あり、通勤手当の支給なし

受付期間 4月5日(木)～13日(金)

応募方法 履歴書(自筆・写真貼付)を総務課へ持参してください。

試験内容 面接試験(履歴書持参時に通知します)
問 総務課(☎34-1111)

介護雇用重点プログラム事業求人募集

介護施設等において働きながら2級ヘルパーの資格を取得する事業です。

応募資格 亶理町に住所を有する求職中の方、または新規学卒者で未就職の方

受付期間 4月2日(月)～6日(金)

応募方法 履歴書(自筆・写真貼付)に希望する事業を記入のうえそれぞれの応募先へ持参、または郵送してください。

試験内容 面接試験(後日通知します)
※詳細は直接問い合わせください

○**社会福祉法人日就会(3人)**

勤務先 特別養護老人ホーム日就苑

賃金 時給800円

社会保険料等 加入あり

勤務時間 8:00～17:00、
実働8時間シフト制

雇用期間 平成25年3月31日まで
問 特別養護老人ホーム日就苑
(木村☎33-0855)

応募先 亶理町吉田字宮前5-10
特別養護老人ホーム日就苑

○**社会福祉法人はらから福祉会(1人)**

勤務先 えいむ亶理

賃金 時給900円

社会保険料等 加入あり

勤務時間 8:30～17:30(実働8時間)

休日 日・月曜日

雇用期間 平成25年3月31日まで

問 えいむ亶理(☎33-1911)

応募先 亶理町吉田字宮前13-1
えいむ亶理

○**医療法人 仁泉会(1人)**

勤務先 ディサービスセンターしんまち

賃金 時給750円

社会保険料等 加入あり

勤務時間 8:30～17:30、
実働8時間シフト制

雇用期間 平成25年3月31日まで
問 ディサービスセンターしんまち
(清野☎32-8505)

応募先 亶理町字新町41-9
ディサービスセンターしんまち

○**株式会社ニチイ学館(2人)**

勤務先 ニチイケアセンター亶理うらきど

賃金 時給855円

社会保険料等 加入あり

勤務時間 ① 7:00～16:00
② 9:00～18:00
③ 11:00～20:00
実働8時間シフト制

休日 4週6休以上
雇用期間 平成25年3月31日まで

問 ニチイ学館 仙台支店
(伊東☎022-723-1083)

応募先 仙台市青葉区中央1-3-17エール15F
ニチイ学館 仙台支店

平成24年4月2日改正

サニータウン線【上り】

停留所	①	②	③	④	⑤
中原	6:40	7:25	8:50	10:00	15:30
サニータウン	6:43	7:28	8:53	10:03	15:33
サニータウン中央	6:44	7:29	8:54	10:04	15:34
サニータウン南	6:45	7:30	8:55	10:05	15:35
サニータウン入口	6:46	7:31	8:56	10:06	15:36
大畑	6:49	7:34	8:59	10:09	15:39
吉田西児童館前	6:50	7:35	9:00	10:10	15:40
長瀨	6:52	7:37	↓	↓	↓
長瀨ガーデン	↓	↓	9:02	10:12	15:42
長瀨公会堂前	↓	↓	9:05	10:15	15:45
中央公民館前	6:57	7:42	9:10	10:20	15:50
ヨークベニマル前	6:59	7:44	9:12	10:22	15:52
中町	7:01	7:46	9:14	10:24	15:54
亶理中央	7:02	7:47	9:15	10:25	15:55
亶理駅前	7:03	7:48	9:16	10:26	15:56

※運休：土・日曜日、祝日、年末年始

サニータウン方面 → 亶理駅

平成24年4月2日改正

サニータウン線【下り】

停留所	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
亶理駅前	8:05	9:30	11:30	13:30	16:30	18:34	19:15
亶理中央	8:06	9:31	11:31	13:31	16:31	18:35	19:16
中町	8:07	9:32	11:32	13:32	16:32	18:36	19:17
ヨークベニマル前	8:09	9:34	11:34	13:34	16:34	18:38	19:19
中央公民館前	8:11	9:36	11:36	13:36	16:36	18:40	19:21
長瀨	8:16	↓	↓	↓	↓	18:45	19:26
長瀨公会堂前	↓	↓	9:41	11:41	13:41	↓	↓
長瀨ガーデン	↓	↓	9:44	11:44	13:44	↓	↓
吉田西児童館前	8:18	9:46	11:46	13:46	16:46	18:47	19:28
大畑	8:19	9:47	11:47	13:47	16:47	18:48	19:29
サニータウン入口	8:22	9:50	11:50	13:50	16:50	18:51	19:32
サニータウン南	8:23	9:51	11:51	13:51	16:51	18:52	19:33
サニータウン中央	8:24	9:52	11:52	13:52	16:52	18:53	19:34
サニータウン	8:25	9:53	11:53	13:53	16:53	18:54	19:35
中原	8:28	9:56	11:56	13:56	16:56	18:57	19:38

※運休：土・日曜日、祝日、年末年始

亶理駅 → サニータウン方面

※時刻表を切り取り、広報2月号の「さざんか号時刻表」に貼り付けてください。

4月2日改正 さざんか号 サニータウン線の時刻を一部改正

サニータウン線の「上り④便」と「下り③と⑤」の3便について「長瀨」経由から「長瀨ガーデン・長瀨公会堂前」経由に変更するため時刻を改正します。今回の改正は、3便のみの変更となります。

**宝くじ助成で
災害用投光器・発電機を整備**

(財)自治総合センターで実施する「宝くじの社会貢献広報事業」の助成を受け、自主防災組織育成を目的とした、投光器と発電機が整備されました。

このたびの東日本大震災での教訓から、投光器と発電



機の実用性は非常に高く、今回希望のあった9カ所の自主防災組織に配備され、地域の防災力の向上に大きく貢献されるものと期待されます。

わっくり♡ネット

🌸まちづくり協議会からのお知らせ🌸



**放射線測定情報を下記に
ポスター掲示しています**

- 役場
- コンビニ
- 中央公民館
- ガソリンスタンド
- 銀行
- 自動車販売店
- スーパー各店
- ホームセンター各店

※毎月上旬の情報を掲載します

問 亶理地区まちづくり協議会 生活安全部会
☎0223-34-8583

●**映画会 「父と暮らせば」(出演:宮沢りえ・原田芳雄)**

4月21日(土) 14:00～15:40(悠里館3階視聴覚ホール)

問 図書館(☎34-8700)

平成24年度 狂犬病予防集合注射・犬の登録について

平成24年度の狂犬病予防注射を下記の会場で実施しますので、希望の会場で受けてください。犬の登録は生涯に一度ですが、予防注射は毎年受けなければなりません。(未登録、未注射の犬の飼い主には罰則が適用される場合があります。)

当日の持ち物

登録犬	未登録犬
①「予防注射のお知らせ」ハガキ 問診票と署名はあらかじめ記入してください。(平成24年3月下旬発送済) ②注射料金 3,020円 (注射代2,470円、注射済票代550円) ※つり銭のないようお願いします。	①登録手数料・注射料金 6,020円 (登録料3,000円、注射代2,470円、注射済票代550円) ※つり銭のないようお願いします。

日程 雨天でも実施します

月日	会場名	時間	
4月6日(金)	中泉公会堂	9:30~ 9:45	
	宮城県亶理農業改良普及センター(今泉)	10:00~10:15	
	今泉公会堂	10:25~10:35	
	牛袋公会堂	10:50~11:05	
	高須賀公会堂	11:20~11:30	
	鳥屋崎公会堂跡地	13:00~13:10	
	公共ゾーン仮設住宅南側駐車場 (大型テント東側駐車場)	13:25~13:45	
4月7日(土)	B & G 海洋センタープール駐車場 (亶理公園北側・鹿島)	14:05~14:25	
	4月8日(日)		
	下茨田児童公園 (亶理跨線橋下・悠里館南側)	9:30~ 9:50	
	上館生活センター(氏家医院斜め向かい)	10:05~10:25	
	農村創作活動センター (吉田小学校南側・宮前仮設住宅北側)	10:40~11:00	
	サニータウン中央公園	11:15~11:30	
	新丁担手センター	13:00~13:15	
4月8日(日)	長瀬浜集落センター(長徳寺南側)	13:30~13:45	
	J A 高屋出張所跡地	14:00~14:20	
	中央公民館	9:30~10:30	
	吉田支所	10:45~11:10	
	荒浜支所	11:25~11:40	
	マクセルファインテック(株)袖ヶ沢工場西側広場 (袖ヶ沢町宮住宅東側・神宮寺)	13:20~13:35	
逢隈支所	13:50~14:30		

※詳しくは、広報わたり3月号10ページをご覧ください。

☎ 町民生活課 生活環境班(☎34-1113)

津波浸水地域(移転促進地域以外)に住宅の新築等を予定されている方へ 住宅や宅地の津波対策工事費用の一部助成が始まります

広報わたり3月号P18でお知らせしました、敷地の嵩上げなどの津波対策を行う方へ費用の一部を助成する支援策の申請受付が4月2日から始まります。

※申請の際の添付書類など詳しくはお問い合わせください。

申込・☎ 被災者支援課(☎34-0548)

子宮頸がん予防ワクチン接種にかかる公費助成について

子宮頸がん予防ワクチンの接種費用助成を行っています。なお、これは任意の予防接種であり、義務ではなく、接種対象者の保護者の希望により接種を受けるものです。

対象者 亶理町にお住いの中学1年生から高校1年生相当年齢の女子

接種方法 亶理郡内の指定医療機関へ電話で予約し、個別接種。

接種費用助成期間

平成24年4月1日~平成25年3月31日
※新中学1年生の方には、4月中旬に個別通知いたします。その他の方は、23年4月に送付した通知をご覧ください。

平成23年度に接種した方へお知らせ

平成23年度に接種した方で、2回目または3回目の接種が4月以降になる方も公費助成の対象となります。
※高校2年生相当年齢(平成7年4月2日~平成8年4月1日生)の方が、4月以降に初回接種を行う場合は、全額自己負担となります。

☎ 健康推進課 健康推進班(☎34-0524)

妊婦歯科健診のお知らせ

4月から妊婦歯科健康診査を行います。妊娠中はむし歯や歯周病が悪化しやすく、おなかの赤ちゃんにも影響を及ぼすと言われております。対象の方はこの機会にぜひお受けください。

対象者 亶理町に住民票のある妊婦
健診期間 妊娠中

※体調の良い妊娠安定期(5~7ヵ月)の健診をおすすめします

費用 無料

受け方 町内の委託医療機関で個別健診(要予約)

※委託医療機関は、健診票配付時にお知らせします。

持ち物 妊婦歯科健康診査受診票、母子手帳、保険証

※母子手帳発行時に妊婦歯科健康診査受診票を配付しますが、既に母子手帳をお持ちの方でご希望の方は健康推進課で配付しますのでお越しください。

☎ 健康推進課(☎34-0524)

ポリオワクチン予防接種のお知らせ

接種日 5月24日(木)、25日(金)、28日(月)、29日(火)、30日(水)

受付時間 13:30~14:00

場所 保健センター

対象 生後3ヵ月~7歳6ヵ月未満児(望ましい時期:生後3ヵ月~1歳6ヵ月未満)

※1歳6ヵ月児未満の方で2回接種が済んでいない方には、日程のはがきを送付します。それ以外の方は、予約が必要になります。

持ち物 予防接種手帳(予診票)、母子手帳、体温計

料金 無料(対象年齢の場合)

☎ 健康推進課 健康推進班(☎34-0524)

心肺蘇生法は新しくなりました!

心肺蘇生法の内容が変更になり、4月から新しい講習をスタートしています。また、保護者・保育士などを対象とした乳幼児専門の受講コースが新たに加わりました。

普通救命講習会を毎月9日に実施していますので、以前に受講された方もぜひ再受講してください。詳しくはお問い合わせください。

☎ 亶理消防署救急係(☎34-1155 内線54)

森林の所有者届出制度が4月からスタートします

昨年4月の森林法改正により、今年4月以降、森林の土地の所有者となった方は市町村長への事後届出が義務付けられました。

届出対象者 個人・法人を問わず、売買や相続等により森林の土地を新たに取得した方は、面積に関わらず届出をしなければなりません。

届出期間 土地の所有者となった日から90日以内に、取得した土地のある市町村長に届出をしてください。

※詳しくはお問い合わせください。

☎ 農林水産課 整備班(☎34-0503)
宮城県仙台地方振興事務所
林業振興部(☎022-275-9252)

佐藤記念体育館 武道館の開館について

体育館・武道館の復旧工事が終わりました。4月16日(頃)開館を予定しています。利用希望団体は説明会を開催しますので、時間までにお集まりください。

佐藤記念体育館・武道館利用説明会

日時 4月7日(土)13:30~

場所 中央公民館第1研修室

※会場の都合上、代表者1名でお越しください。

☎ 中央公民館(☎34-3111)

募集

育児講座「キッズサッカー体験」

日時 4月27日(金) 10:15~11:15(受付10:00~)

対象 2歳~未就学児の親子(25組)

場所 中央児童センター多目的ホール

指導員 宮城県サッカー協会キッズ白旗 由美子氏

持ち物 運動靴(親子とも)

※外靴の場合は洗ってご持参ください

申込期間 4月3日(火)~20日(金)

申込・☎ 地域子育て支援センターわたり(中央児童センター内☎32-0720)

「子育てサポーター養成講座」受講生募集

子どもが好きな方、子育て支援に興味のある方、何かを始めたいと思われる方、一緒に学んで子育て家庭の応援団になりませんか?

対象 講座終了後に町の「子育てサポーター」としてボランティア活動をする意欲のある方(年齢・性別不問)

活動内容 子育てサロン「ピープルツリー」の企画運営を中心に、各種子育て支援事業における見守り・遊びの指導など。

定員 15人程度 ※託児あり

日程 4月24日(火)、25日(水)、26日(木)9:30~12:00

会場 中央児童センター

内容 講話、実技、グループワークなど

申込期限 4月6日(金)まで

申込・☎ 生涯学習課 生涯学習班

(☎34-0510)

中央公民館ロビー展示の一般開放

中央公民館ロビー展示スペースを一般開放します。利用を希望する団体および個人の利用申込を受け付けます。

受付期間 随時

利用範囲 町内の営利を目的としない団体および個人、町内にゆかりのある方

その他

●パネル展示(縦0.9m×横1.8m)4枚

●ショーケース(高さ0.6m×幅1.8m×奥行0.45m)2台

・利用期間は1ヵ月です。

・利用は無料です。

・所定の申込み用紙に必要事項を記入のうえ、申込みください。

・申込み多数の場合、公民館で調整し展示します。

☎ 中央公民館(☎34-3111)

ポリテクセンター宮城「公共職業訓練受講生募集」

再就職に向けた訓練を行っています。

コース名 建築設備施工科

電気・情報通信工事科

電気設備施工科

設備保全技術科(6月生)

訓練期間 各6ヵ月

定員 各15人

受講料 無料(テキスト、作業着は自己負担)

申込期間 4月3日(火)~25日(水)

※居住地を管轄する公共職業安定所を通じ申込んでください

実施場所 ポリテクセンター宮城 名取実習場

☎ ポリテクセンター宮城 訓練課(☎022-784-2820)

催し

亶理町芸術文化協会からのお知らせ

●第32回山野草&押し花展

亶理山野草会と亶理押し花倶楽部ペルフラワーによる草花と押し花の作品展

日時 4月28日(土)~30日(月)

9:00~16:00

会場 中央公民館 ※入場無料

・草花の植え替え講演(29日のみ)

・余剰苗等のチャリティーバザー(随時)

・山野草と押し花の抽選会(随時)

☎ 亶理山野草会(近江☎34-2155)

お知らせ ひろば

暮らし

平成24年度の合算町税(住民税・固定資産税・都市計画税)について

例年6月中旬に合算町税の納税通知書を発送していましたが、震災の影響により8月中旬の発送になります。納期は8期(8月から翌年3月)に分けて納入することになります。納税義務者の方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問 税務課 課税班(☎34-1112)

住民税特別徴収義務者の事業所様へ

例年5月中旬に住民税特別徴収義務者の事業所様へ納税通知書を発送して6月から徴収業務行っていたのですが、震災の影響により納税通知書の発送は6月中旬になります。なお、徴収開始時期は7月から翌年5月の11回に分けて納入となります。事業所様と従業員の皆様にはご迷惑をおかけしますがご理解とご協力をお願いします。

問 税務課 課税班(☎34-1112)

固定資産の縦覧・閲覧について

平成24年度土地および家屋価格等縦覧帳簿と固定資産台帳の縦覧・閲覧の時期については、時期が決まりましたのでお知らせします。

問 税務課 課税班(☎34-1112)

軽自動車税の減免申請について…手続きは毎年必要です…

心身に一定の障害等級以上を持つ方などが所有する軽自動車、本人または本人の通院・通学などのために、生計を同一にする家族が運転するものなどについては、軽自動車税の納期限(5月31日)の7日前までに申請すれば減免を受けることができます。

なお、現在免除を受けている方には、申請書を郵送します。

申請期間 4月2日(月)～5月24日(木)

場所 税務課(役場西分庁舎)

持ち参 ①運転免許証②自動車検査証③印鑑④身体障害者手帳 など
※自動車税(県税)の対象となる車両を含め、該当者一人につき家用車1台に限られます。

※該当になる要件は、障害の程度によって定められていますので詳しくは税務課へお問い合わせください。

問 税務課 課税班(☎34-1112)

水難事故に気をつけましょう

4月から農業用水の通水が始まります。用水路付近での遊びは大変危険です。遊んでいる子どもを見かけたら声がけをお願いします。

用水期間 4月2日(月)～8月31日(金)
※試験通水含む

問 亘理土地改良区(☎34-1319)

住宅の二重ローンを抱えることになった方に対し、宮城県で支援します。

補助の対象要件

(①～③のすべてに該当する方)

①県内に自己住宅を有し東日本大震災により被災された方で震災(平成23年3月11日)以前より、既存の住宅ローンを有する方

②住宅再建のために新たな住宅ローンを契約する時点で、①の既存ローンを500万円以上有する方

③県内に自己住宅を再建する方で新たに500万円以上の住宅ローンを有する方

補助期間・補助金額

平成27年度末(平成28年3月)まで申請される方に対し、既存の住宅ローンにかかる5年間の利子相当額(上限50万)を補助します

問 宮城県土木部住宅課(☎022-211-3256)

平成24年度国民年金学生納付特例(学生免除)申請受付開始のお知らせ

平成24年度の国民年金学生納付特例申請の受付を4月より開始します。申請希望の方は、学生証(コピー可)または在学証明書の原本と認印をお持ちになってご申請ください。なお、4月中は平成23年度の受付も可能です。

※学生納付特例を受けた期間は、納付期間として算入されますが、年金額を計算する上での期間としては反映されません。ただし10年以内であれば追納ができます。

問 町民生活課 町民班(☎34-1113)
仙台南年金事務所 国民年金課(☎022-246-5114)

荒浜地区のお知らせ

●五丁目町内会

お花見と親睦会を開催します。餅つき、ビンゴゲームなど盛りだくさん準備していますので、ご家族お揃いで参加ください。

日時 4月29日(日)10:00～13:30
場所 役場荒浜支所

問 荒浜支所(☎35-2011)

総合窓口の開設時間を延長します

4月上旬は転入・転出などの手続きが増え、窓口の混雑や開設時間に来庁が困難な方のため窓口業務の開設時間を延長します。

期間 4月6日(金)まで(土・日除く)
延長時間 17:15～19:00

窓口 総合窓口(町民生活課)
納税相談窓口(税務課)

※延長は本庁のみで、支所は行いません。

取扱業務

○届出の受付
住民異動届(転入・転出・転居など)の受け付けと、それに伴う国民健康保険、国民年金、介護保険、子ども手当、医療費助成(子ども・心身障害者など)の各届出、印鑑登録

○証明書交付
戸籍謄抄本、住民票の写し、印鑑登録証明、税務証明
※住民基本台帳カードの発行は除く

○納税相談
問 町民生活課 町民班(☎34-1113)
税務課 納税班(☎34-1112)

町長と語る日をしばらくの間休みます

震災以降、通常の諸行事に加えて、震災関連の行事等の増加が予想され、町長等の日程調整が困難なため、町長と語る日をしばらくの間、休止します。

問 総務課 総務班(☎34-1111)

家庭ごみの集積所収集について

震災により、集積所からの家庭ごみ収集は、一部変更して行なっています。集積所の縮小や見合わせているところがありますので、確認をお願いします。

○従来どおり収集している行政区
亘理地区:すべて
吉田地区:吉田、中原、旭台、上大畑、下大畑、南長瀬、北長瀬、一本松、新丁、開墾場、大畑浜北、浜吉田西、浜吉田北、※大畑浜南(4月3日再開)

逢隈地区:すべて
荒浜地区:本郷、鳥屋崎

△一部縮小して収集している行政区
吉田地区:浜吉田東(3箇所)、長瀬浜(2箇所)、野地(1箇所)

荒浜地区:一丁目(1箇所)、箱根田東(1箇所)※、箱根田西(1箇所)、港町(1箇所)

※箱根田東は、集積所を新設していません(民宿はままつ跡地北側)。

×収集を見合わせている行政区
吉田地区:吉田浜南、吉田浜北
荒浜地区:二丁目、三丁目、四丁目、五丁目、築港

※集積所の場所が分からないときや収集を見合わせている行政区に戻られる方はお問い合わせください。

問 町民生活課 生活環境班(☎34-1113)

集会所の廃止のお知らせ(東・南集会所)

東集会所(中町東:旧亘理保育所)、南集会所(中町:ゆうゆう作業所2階)については、東日本大震災により被災し貸し出しができなくなったことから廃止となりました。

なお、中集会所(五日町:保健センター2階)については、今まで通り貸し出しを行っていますのでご利用ください。

問 企画財政課 財務班(☎34-0502)

亘理清掃センター一部業務再開のお知らせ

震災の影響により運転を停止していました亘理清掃センター(山元町高瀬)が一部復旧し、4月から業務を再開します。なお、当面の間は、次のとおり受付品目を制限します。皆さまのご協力をお願いします。

受入品目

●4月2日から
粗大ごみ、資源ごみ(ペットボトル、新聞、雑誌、びん類など)、有害危険ごみ ※缶類・畳・布団・草木類は不可

●9月頃再開予定
もえるごみ(畳・布団・草木を含む)、缶類
※業務再開まで名取クリーンセンターをご利用ください。なお、再開が決まりしだいお知らせします。

受付曜日 月～金曜日(祝日を除く)
受付時間 9:00～11:30、13:00～16:00
休日開所日 日曜日に搬入を希望される方は、4月8日、6月3日、9月9日にご利用ください。

名取クリーンセンター(☎022-384-5355)
岩沼清掃センター(☎0223-22-3920)
※亘理清掃センターの休日開所日は、10月頃から再開する予定です。

料金 50kgごと250円
★粗大ごみを自分で搬入できない場合は、訪問収集をご利用ください。

○訪問収集を利用する
☎37-3410で予約していただく、ご自宅まで亘理名取共立衛生処理組合の委託業者が収集に伺います。(50kgごと500円)

○許可業者に依頼する
ごみ収集日程カレンダーP16の「一般廃棄物収集運搬業者」に依頼してください。

※いずれの場合も有料となります。
問 町民生活課 生活環境班(☎34-1113)
亘理名取共立衛生処理組合(☎22-1717)

(広告)

なんと! 3万円より 安価で出来る庭の素敵なりフォーム! ご相談・お見積り無料

お庭のメンテナンスも致しております まかせて任せ! まごころ価格!

- 剪定作業一日1人 12,000円(処理代別途)
- 消毒作業一回 3,000円
- 施肥作業一回 3,000円(肥料代別途)
- 除草作業一日1人 5,000円

あなたのお庭のアドバイザー 草取りからガーデニング工事まで

はな・ネットワーク 代表 高野 嘉穂

TEL 080-5220-9381 / 0223-34-5473

営業時間/8:00～18:00 亘理町逢隈十文字字宮前93-2

(広告)

法律相談、弁護士にしてみませんか? 小さな事でもお気軽にご相談下さい。

弁護士法人 希望 仙南事務所

弁護士 森山 博(仙台弁護士会所属)
弁護士 工藤 芳明(仙台弁護士会所属)
弁護士 品川 直人(仙台弁護士会所属)

TEL 0223-29-4381

※まずはお気軽にお電話下さい

AM9:00～PM5:00(土日・祝日は休業) 岩沼市中央一丁目5-12(相馬屋さん隣)

(広告)

角田ひまわり 基金法律事務所

一般法律相談(離婚・相続・悪質商法被害・交通事故など)
相談料:30分3,150円(以降30分ごとに3,150円)
東日本大震災・借金に関するご相談は相談料無料です。

角田市角田字中島下148番地6 オオトシビル1階
☎0224-87-6315 仙台弁護士会所属 弁護士 土佐一仁

(広告)

平成23年4月1日 **さらに** **入院保障が手厚くなった!**

4月1日、県民共済は制度改善を行い、入院保障をさらにパワーアップしました。新しくなった「総合保障型」ではケガ・病気の入院を1日目から保障し、総合保障型に付加する「医療特約」では「入院一時金」をお支払いいたします。掛金はもちろん据え置きで、改善後の保障はすでにご加入の方にも適用されます。

総合保障2型 月額掛金 2,000円 **プラス**

今まで5日目からだった入院保障を **入院1日目(日帰り入院)から保障**

お申し込みは **満18歳～満59歳の健康な方**
 保障期間は **18歳～65歳まで** (65歳以降は熟年型)

下表は18歳～60歳までの保障内容です。

入院(1日目)	交通事故 1日目から184日まで	5,000円
	不慮の事故 1日目から184日まで (交通事故をのぞく)	5,000円
	病気 1日目から124日まで	4,500円
通院	14日以上 90日まで	1,500円
	14日以上 90日まで (交通事故をのぞく)	1,500円
後遺障害	交通事故	1級 1,000円 2級 600円 3級 240円
	不慮の事故 (交通事故をのぞく)	1級 780円 2級 380円 3級 152円
	病気	重症障害のみ 400万円
死亡	交通事故	1,000万円
	不慮の事故 (交通事故をのぞく)	780万円
	病気	400万円

総合保障1型掛金と保障額は半額(65歳で保障終了)
 総合保障4型掛金と保障額は2倍

医療1型特約
 ※入院一時金「手術」などで医療保障をさらに手厚く!
 ※くわしい保障内容は県民共済までお問い合わせください。

宮城県民共済生活協同組合 宮南サービスセンター
 〒989-1246 柴田郡大町原町字新東22-3
 ☎0224(51)4588 本部 ☎022(374)4588(代)
 http://www.miyagi-kyosai.or.jp/ 〒981-3112 仙台市泉区八乙女2-3-1

(広告)

大和ハウス工業株式会社 Daiwa House 大和ハウスクループ

お住まいについてのご相談事を承っております。

ダイワハウスでは、この度の東日本大震災にてお住まいの住宅が被災された方の様々な相談を承っております。ご新築やお建替、リフォーム、土地情報、災害復興住宅融資など、様々なご相談を承っております。

なとりりんくうタウン 総合住宅展示場
 名取市杜せきのした1-1-3

名取駅 仙台ハイパス 増田小学校 名取市役所 増田中学校 名取市文化会館 杜せきのした駅 イオンモール名取エアリアル アクロスプラザ杜せきのした

ダイワハウス なとりりんくうタウン総合住宅展示場
 ☎022-384-7855 営業時間/10:00AM～6:00PM 定休日/火・水曜日

(広告)

あぶくま信用金庫はみなさまの復興を応援します!
「あぶくま信用金庫 亘理支店」
 平成24年 **3月27日(火) OPEN!**

亘理支店開店記念定期預金 **いつもあなたの「パートナー」**
亘理支店限定商品

3年もの定期預金 年0.25%

取扱期間:平成24年3月27日(火)～平成24年7月31日(火)

商品概要
 ◇お取り扱い店舗/あぶくま信用金庫亘理支店
 ◇ご利用いただける方/個人・法人
 ◇お申し込み金額/10万円以上1,000万円以内
 ◇預金の種類/スーパー定期預金・大口定期預金
 ◇お預入期間/3年(自動継続式)
 ◇適用金利/0.25%
 ◇販売総額/10億円
 (ただし、期間内であっても販売総額に達した場合は終了させていただきます)

住所 宮城県亘理郡亘理町字狐塚122-1
 TEL 0223-32-2081
 FAX 0223-32-2084
 URL http://www.abukuma.co.jp/

(広告)

SUPER MAX VALUE 車検 SUPER MAX VALUE 車検 SUPER MAX VALUE 車検 SUPER MAX VALUE 車検 SUPER MAX VALUE 車検

SUPER LOW PRICE 宣言! **スーパーMAXバリュー車検は 地域 No.1** 国産車すべてOK!

低価格車検をめざします宣言!!

当店より安いお見積があればご相談下さい

1 安い!! 安さ地域No.1を目指しています。当店より安いお見積があればご相談下さい。

2 早い!! 朝出して夕方完成!!

3 安心!! 当社で部品交換したお車の部品は、2年間(20,000km)の保証付きです。(消耗品は除きます)

4 便利!! 土・日・祝日も営業しております。

5 フォロー!! 当社で車検を受けたお車は、次回車検までフォローさせていただきます。

代車 + エンジンオイル + 内装・外装クリーニング が **無料**

Honda Cars 亘理 亘理店

(有)協大 Honda Cars 亘理 亘理店: 亘理郡亘理町字東郷194-1
 TEL(0223)33-0851 FAX(0223)32-1761
 ホームページ http://dealer.honda.co.jp/hondacars-watari/